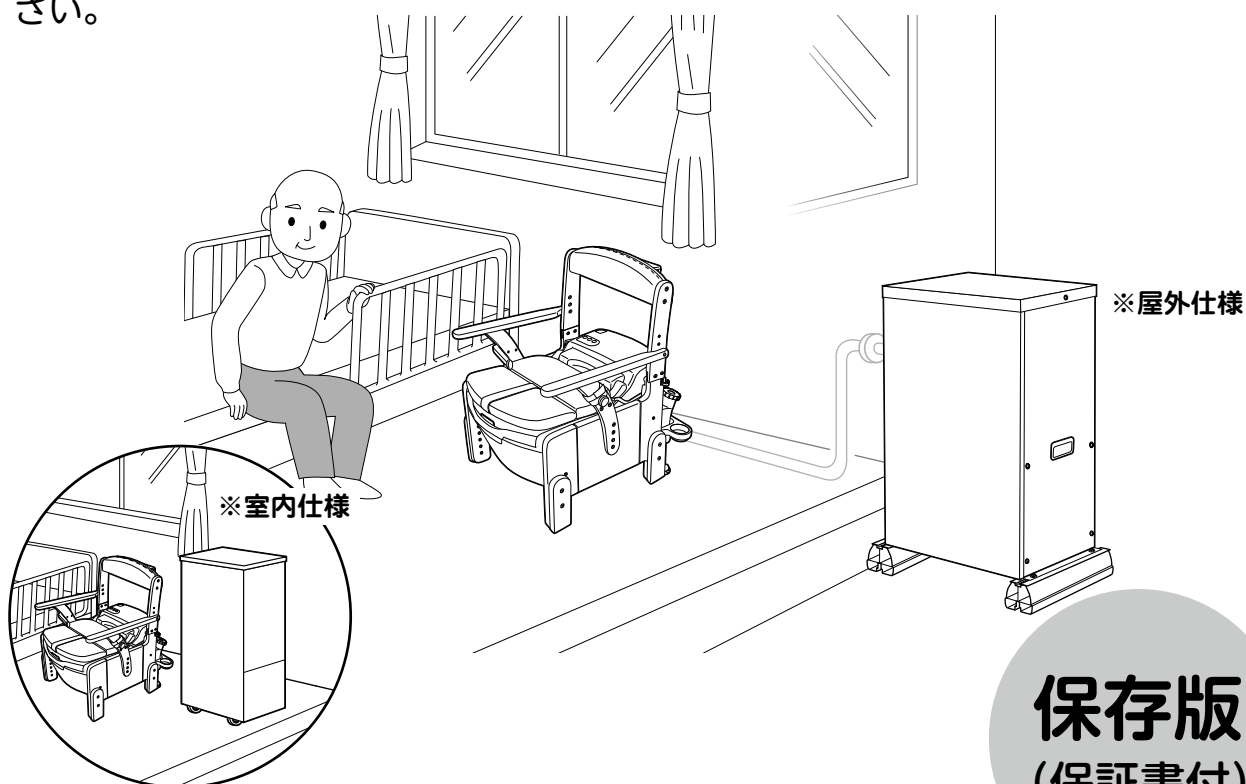


水洗ポータブルトイレ キューレット (家具調仕様)

最大使用者体重：100kg

このたびは水洗ポータブルトイレ キューレットをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この製品はトイレまでの移動が難しく、自分自身の力で排泄されたい方から介助を必要とされる方まで、快適で清潔にお使いいただけます。正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書を必ずお読みください。



保存版
(保証書付)

ARONKASEI CO.,LTD.

確認しましょう

もくじ



確認しましょう P.2～9

- ・梱包品の確認.....2
- ・各部の名称.....4
- ・商品寸法図と仕様.....8



安全上のご注意 P.10～16



ご使用の前に P.17～30

- ・ポータブルトイレ本体各部の調節をしましょう.....17
- ・給水の準備をしましょう.....19
- ・排水の準備をしましょう.....21
- ・水洗スイッチの準備をしましょう.....25
- ・給水タンクに水をいれましょう.....25
- ・水洗の試運転をしましょう.....26
- ・温水洗浄便座を試運転しましょう.....27



使いましょう P.31～43

- ・使いかた.....31
- 汚物の流しかた.....31
- 本体の状態確認.....32
- 給水のタイミング.....32
- 汚物処理のしかた（室内仕様のみ）.....33
- ポータブルトイレの移動のしかた.....34
- 温水洗浄便座の使いかた.....35
- 冬季水抜き運転のしかた.....41



お手入れしましょう P.44～46

- ・お掃除のしかた.....44



困ったときには P.47～50

- ・故障かな？と思ったら.....47
- ・停電時の対応.....49

 確認しましょう

 安全上のご注意

 ご使用の前に

 使いましょう

 お手入れしましょう

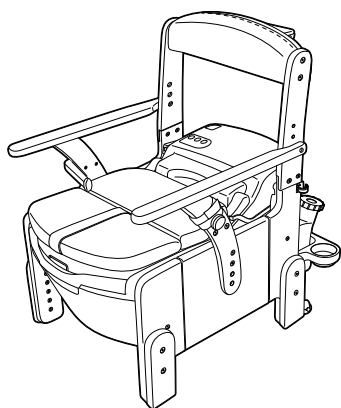
 困ったときには

👉 確認しましょう

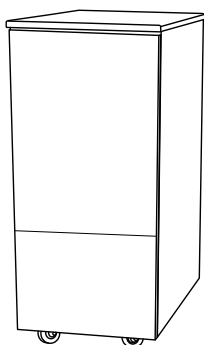
梱包品の確認

本体および付属品がそろっているかご確認ください。

真空ユニット 室内仕様



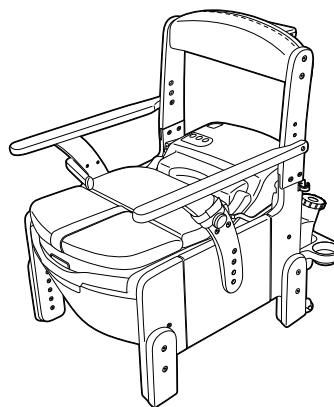
本体



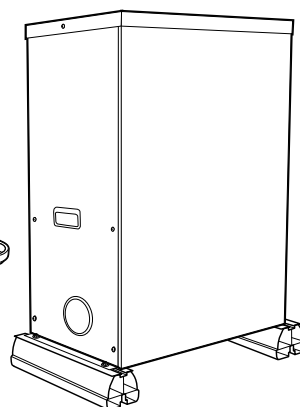
真空ユニット
(室内仕様)

真空ユニット 屋外仕様

※屋外仕様の設置には排水工事が必要です。
必ずサポート店（販売店または当社指定工事店）へ
ご相談ください。



本体



真空ユニット
(屋外仕様)

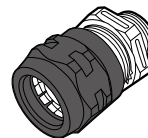
室内仕様



汚水タンク

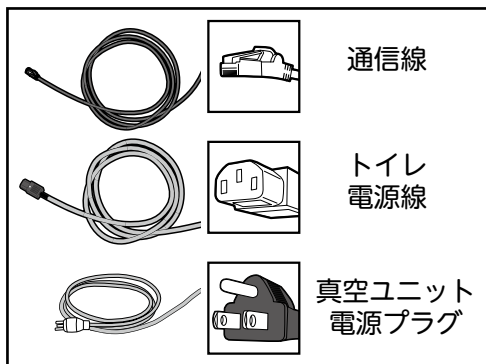
※真空ユニット内に入っています。

屋外仕様

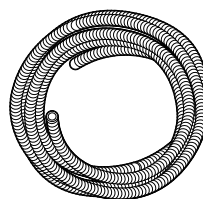


ホース継手

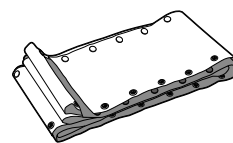
室内仕様、屋外仕様 共通



ケーブルセット



排水ホース



ホースカバー

確認しましょう

！安全上の注意

✕ご使用の前に

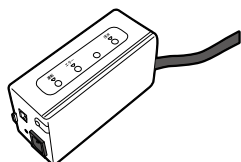
♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

室内仕様、屋外仕様 共通

緩衝材梱包



表示基板

※洗浄水ポンプとコードで繋がっています。



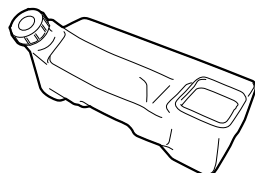
洗浄水ポンプ

※表示基板とコードで繋がっています。

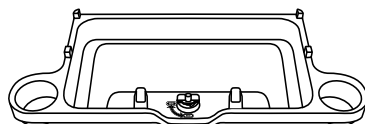


給水ポンプ

梱包(大)



給水タンク

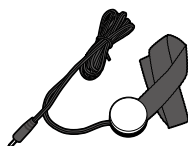


タンクトレー

梱包(小)



配管用クリップ



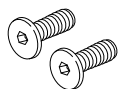
水洗スイッチ



ペーパーホルダー



ペーパーホルダー
軸受け



ペーパーホルダー軸受け
固定用ボルト 2 本
(M6 × 15mm)



リモコン



リモコン用
乾電池



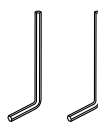
リモコン
接続コード



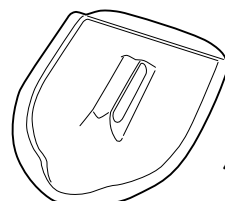
リモコン用
ストラップ



アース線



六角レンチ 2 本



便器蓋

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

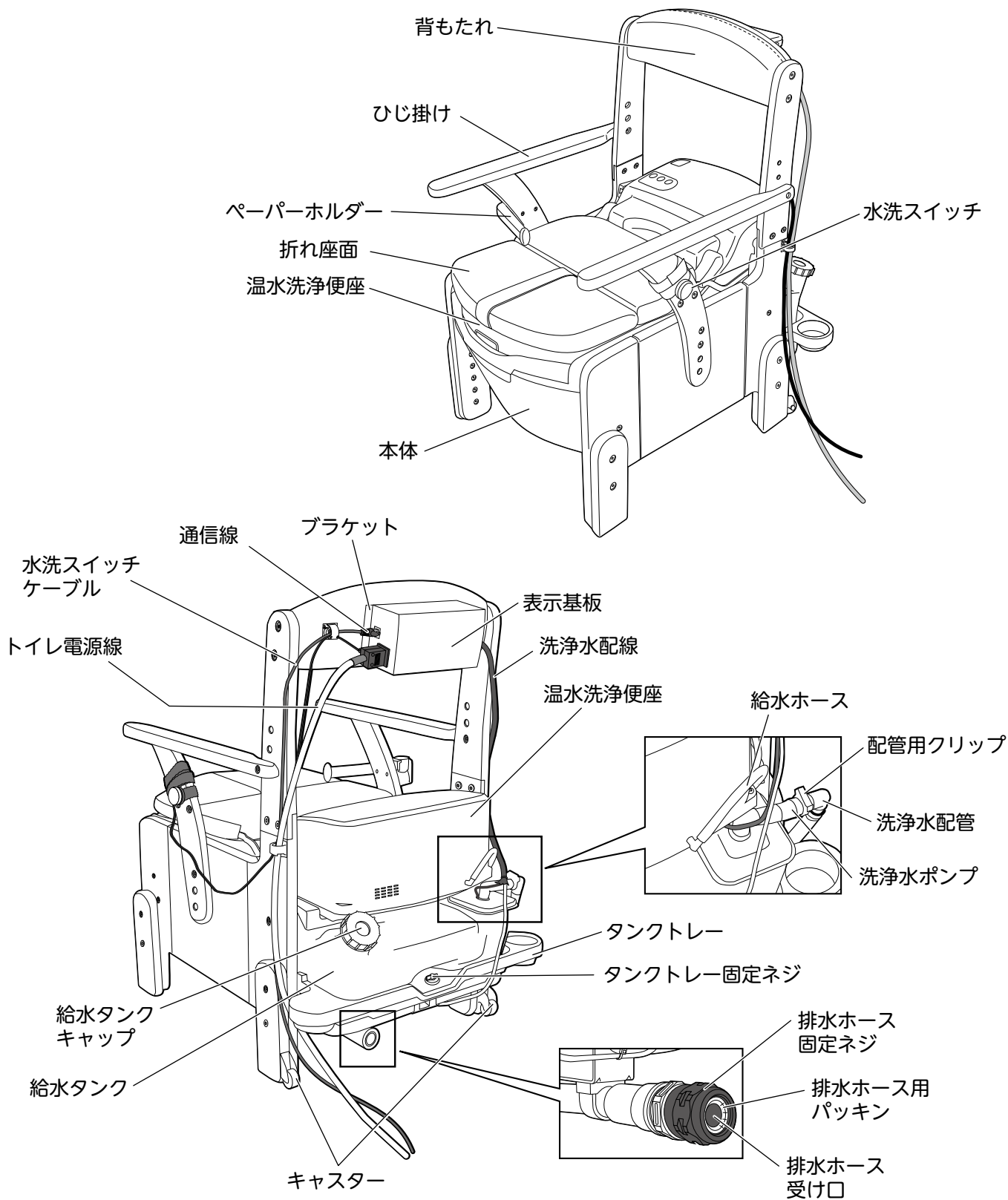
♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

確認しましょう

各部の名称 (ポータブルトイレ本体)



確認しましょう

！安全上の注意

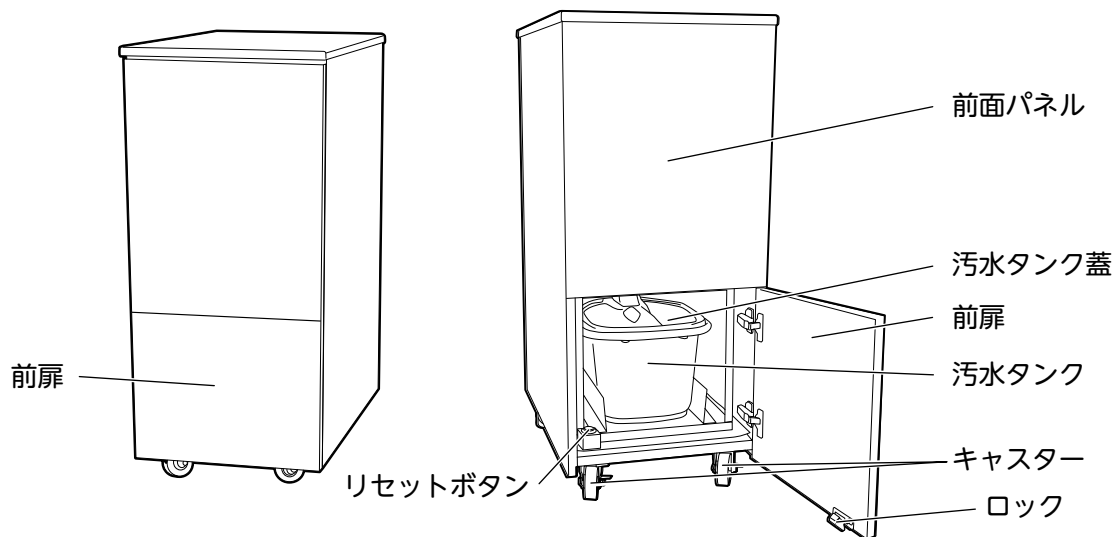
✕ご使用の前に

使しましょう

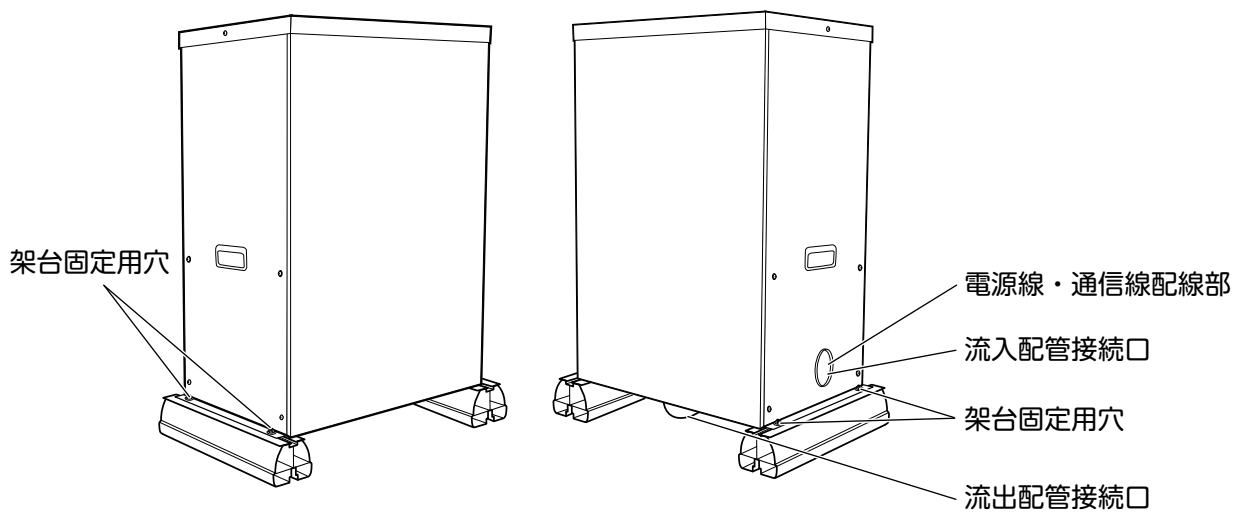
お手入れしましょう

？困ったときには

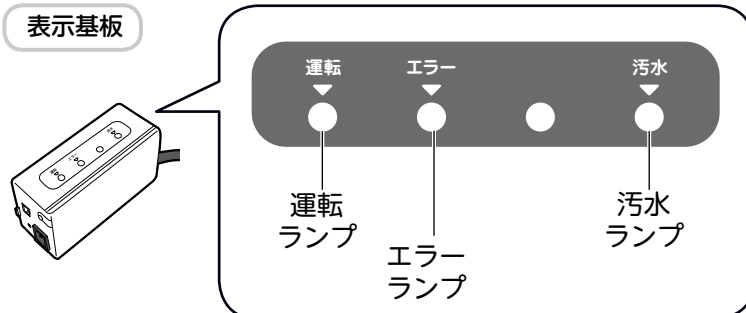
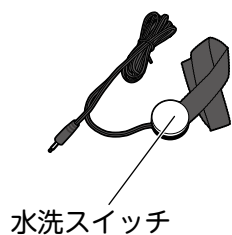
各部の名称 (真空ユニット 室内仕様)



各部の名称 (真空ユニット 屋外仕様)



各部の名称 (水洗スイッチ・表示基板)



！ 確認しましょう

！ 安全上の注意

✖ ご使用の前に

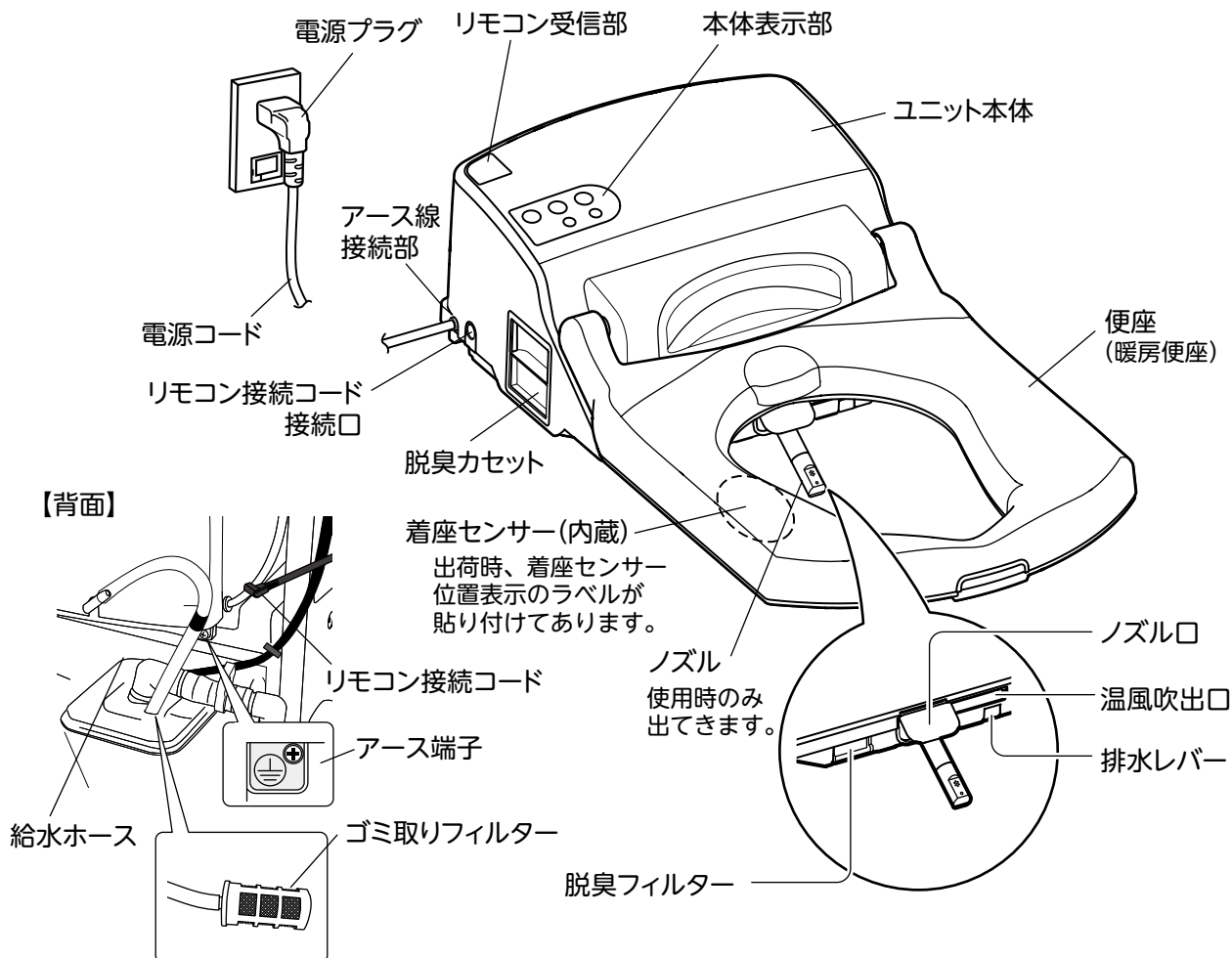
♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

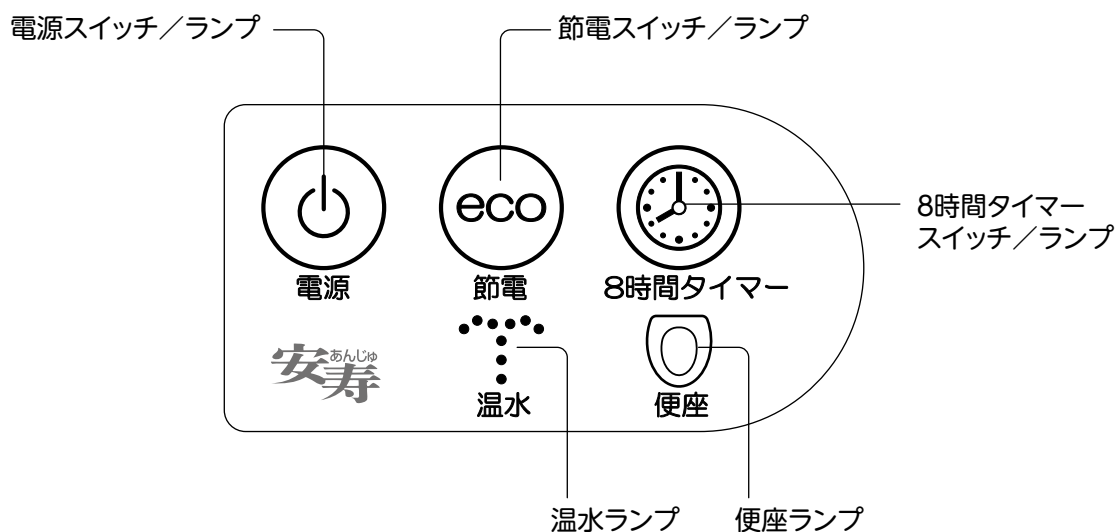
？ 困ったときには

👉 確認しましょう

各部の名称 (温水洗浄便座)



本体表示部



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使しましょう

お手入れしましょう

困ったときには

各部の名称 (温水洗浄便座リモコン)

確認しましょう

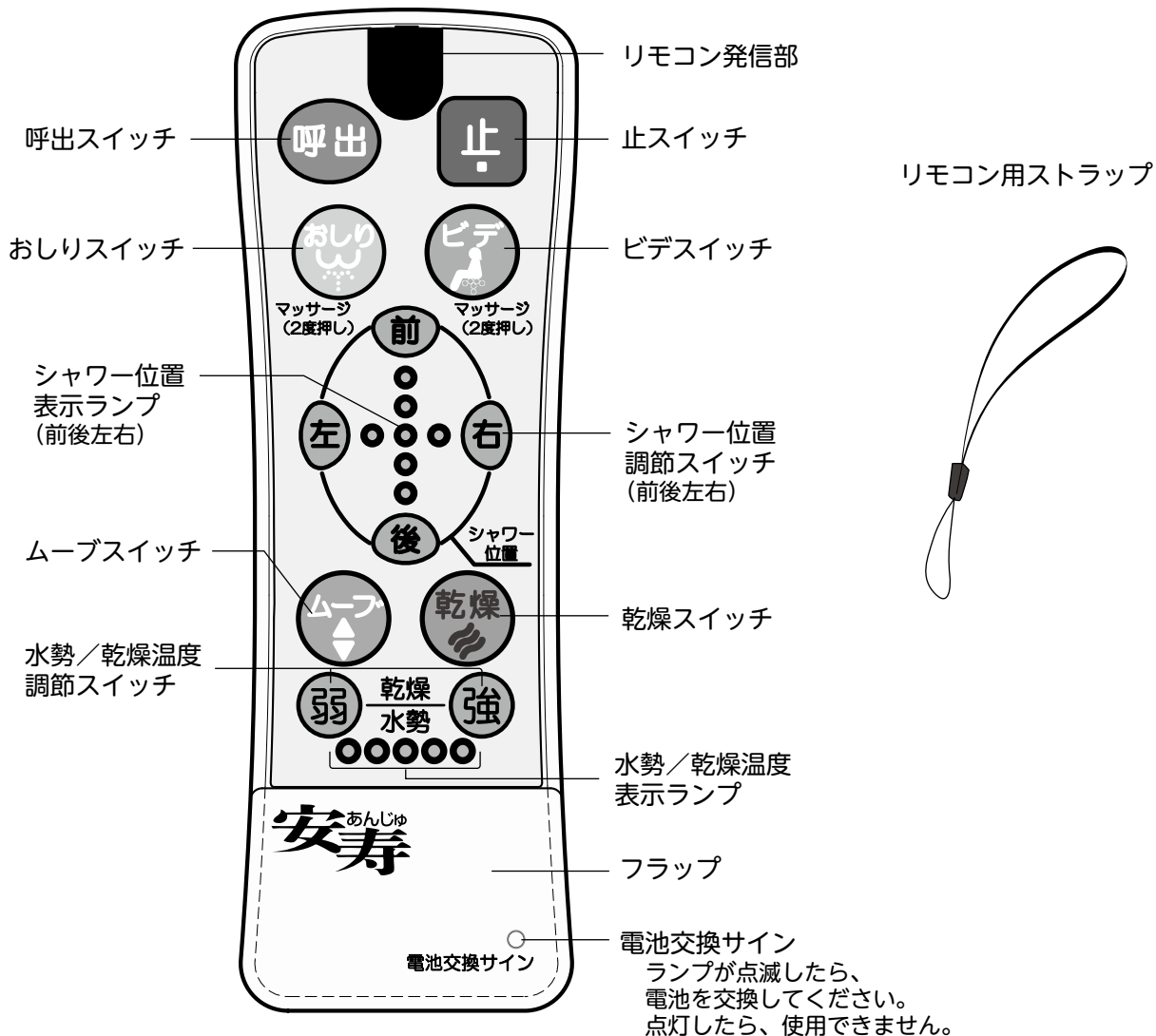
！安全上の注意

✖ご使用の前に

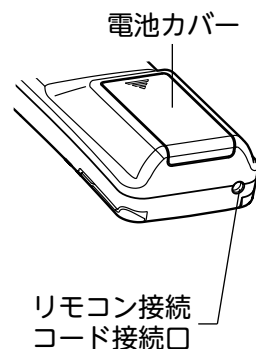
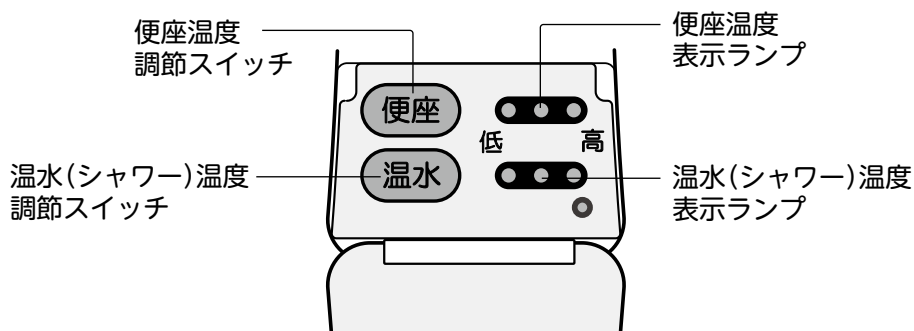
♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



フラップを開けたとき

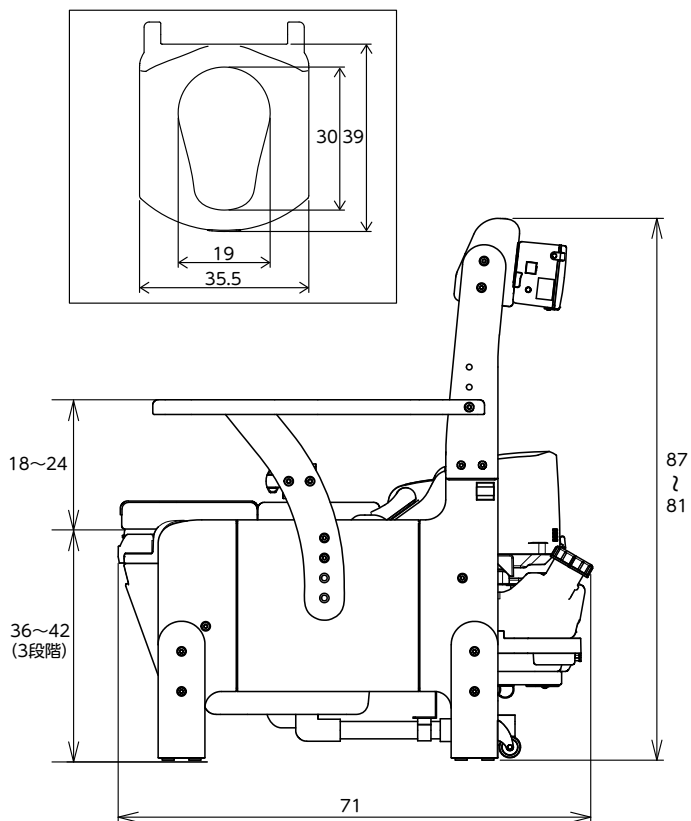
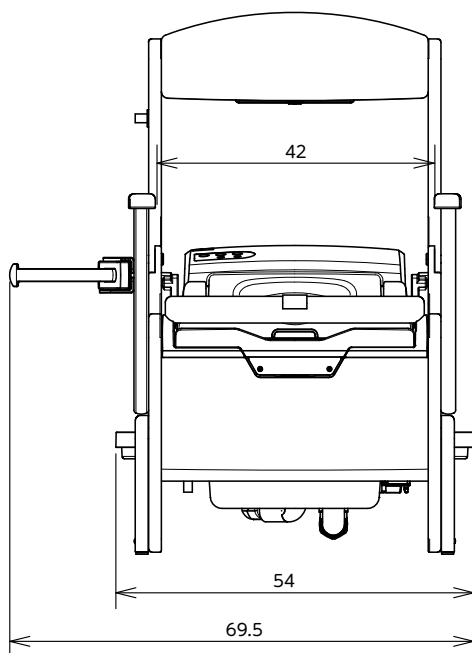


👉 確認しましょう

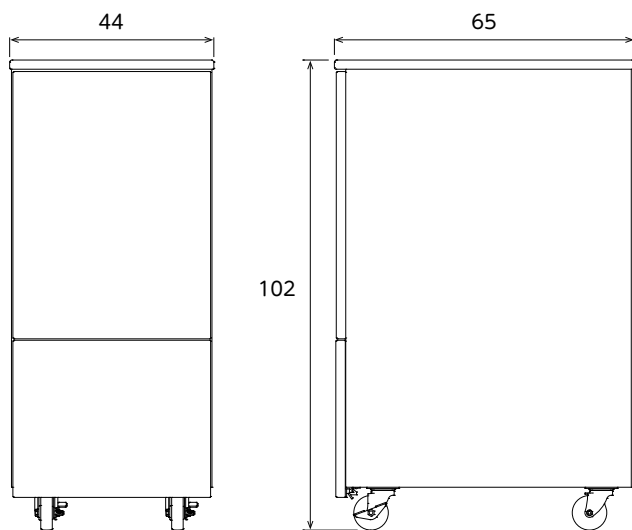
商品寸法図

単位：cm

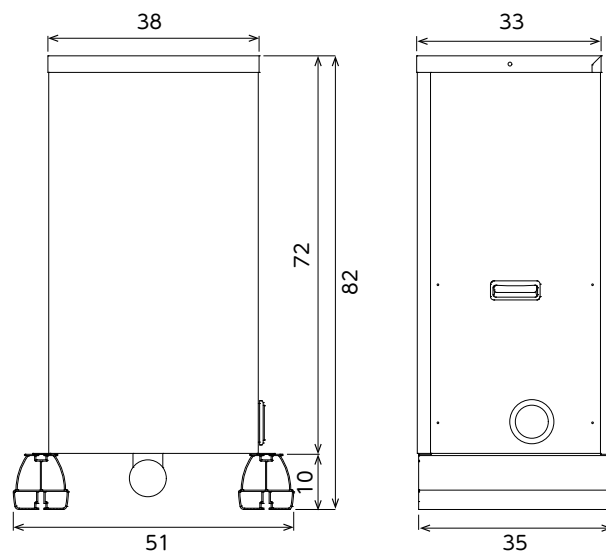
ポータブルトイレ本体



真空ユニット 室内仕様



真空ユニット 屋外仕様



確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

👉使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

仕様

※真空ユニットの構成部品詳細は別紙を参照してください。

品 名		水洗ポータブルトイレ キューレット			
構 成 部 品		部 品 名		材 質	
		トイレ 本体	本体・脚・調節ブロック	天然木（ラバーウッド）	
			背もたれ・折れ座面	合成皮革／ウレタンフォーム	
			ひじ掛け	天然木（ラバーウッド）／スチール	
			温水洗浄便座・本体便器・タンク トトレ・便器蓋・ペーパーホル ダー・表示基板ケース	ポリプロピレン	
			汚水受け	ポリプロピレン／塩化ビニル樹脂	
			排水ホース	塩化ビニル樹脂	
			洗浄水配管	塩化ビニル樹脂／ナイロン／ポリプロピレン	
			配管用クリップ	ポリアセタール	
			給水タンク（容量 6 リットル）	ポリエチレン	
			キャスター	車輪：ポリエチレン／スチール	
		真空 ユニット	汚水タンク（容量 10 リットル）・ 汚水タンクふた	ポリプロピレン	
			汚水タンクふたパッキン	合成ゴム	
			外装ケース	合板／スチール	
			キャスター	合成ゴム／スチール	
サイズ	トイレ本体	トイレ本体：54 × 71 × 81 ～ 87cm 便座面高さ 36・39・42cm			
	真空ユニット	屋外仕様：51 × 33 × 82cm／室内仕様：44 × 65 × 102cm			
重 量	トイレ本体	トイレ本体：約 23kg			
	真空ユニット	屋外仕様：約 38kg／室内仕様：約 54kg			
定 格	電源	交流 100V 50Hz/60Hz（共用）			
	消費電力	トイレ本体：590 W（本体 530 W 便座 60 W） 真空ユニット：（屋外仕様）315W／（室内仕様）320W			
温水洗浄	おしり洗浄	500ml/分～1,100ml/分 1穴シャワー			
	ビデ洗浄	500ml/分～1,100ml/分 7穴シャワー			
	水勢調節	5段階調節			
	ノズル位置調節	前後5段階 左右3段階			
	温水タンク	1.3L（貯湯式）			
	温水温度	切・35℃／38℃／40℃ 3段階			
	安全装置	空焚き防止制御（フロート式）・温度過昇防止器・温度ヒューズ			
脱臭装置	脱臭剤	触媒脱臭			
	吸着剤	寿命：7年			
	運転制御	マイコン自動制御（着座センサー連動）			
暖房便座	表面温度	切・35℃／38℃／40℃ 3段階			
	安全装置	温度過昇防止器			
温風乾燥	乾燥温度	5段階（約 25℃～55℃） ※当社測定点における温度（室温 20℃のとき）			
	安全装置	温度過昇防止器・温度ヒューズ			
給 水 方 式		ポンプ給水方式			
電源コード		便座：長さ 1.5 m 真空ユニット：（屋外仕様）20m／（室内仕様）3m			
リモコン電源		単3形乾電池2本			

抗菌樹脂使用部分

洗浄ノズル 試験機関：（財）日本紡績検査協会 検査方法：フィルム密着法
 ※ JIS Z 2801 に定める抗菌性基準を満たしています。
 抗菌方法：抗菌剤を樹脂に練り込み
 試験結果：（24 時間後）製品に付着した菌を 99.0%以上抑制

廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

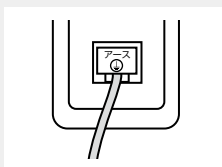
！ 必ず行うこと ！

アースを確実に取り付けること

アース工事をおこなっているか確認する。
アース線を取り付けないと漏電時に感電の原因になります。
ガス管、電話線、避雷針、水栓などへのアース線接続は法令で禁止されています。
アースの取り付け（D 種設置工事）は、電気工事店またはサポート店（販売店）にご相談ください。

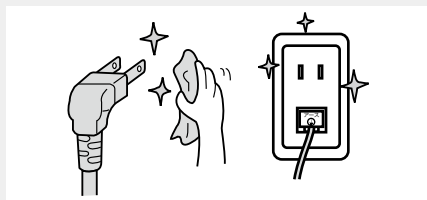


アース線
接続



電源プラグ、コンセントはきれいにすること

電源プラグの刃および刃の取付面やコンセント差し込み部にほこりがついている場合はよく拭いてください。火災の原因になります。



車いすから移乗する場合は、車いすのブレーキをかけてから移乗すること

ブレーキをかけていないと、車いすが動きだし、転倒やけがの原因になります。



各部の調節（高さ調節など）については、お買い上げのサポート店（販売店）かケアマネジャーなど専門家に相談すること



便座の暖房機能と乾燥の温風による低温やけどに注意すること

比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。

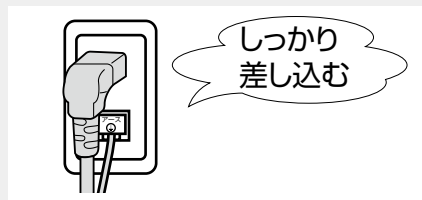
・次のような方が使用されるときは、周りの方が便座の設定温度を「切」にしたり乾燥の温度設定を調節してください。

お子様、お年寄り、ご病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮ふの感覚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方や深酒、疲労の激しい方。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込むこと

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



毎回ご使用前にネジやボルトがゆるんでいないか、各部にガタツキなど、異常がないか点検すること

本体が不安定となり、けがの原因になります。



雷が発生しているときは電源プラグを抜くこと

故障の原因になります。



電源プラグ
を 抜 く



確認しましょう

！ 安全上のご注意

✕ ご使用の前に

♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

？ 困ったときには



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

絶対にしないこと

絶対に分解・修理・改造をしないこと



分解禁止

本体機能が正常にはたらかず、
けがの原因になります。

電源は、交流100V以外では 使用しないこと

交流 200V・船舶などの電源で使うと、火災・感電
の原因になります。

※テーブルタップ、延長コードを使用しない。

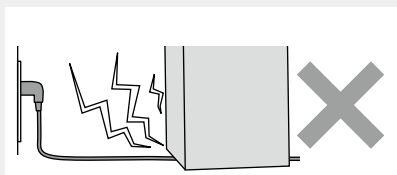
電源プラグ・電源コードを破損するよう なことをしないこと

また、電源プラグや電源コードが傷ん だり、コンセントの差し込みがゆるん だ状態で使用しないこと

下記のことをおこなうと、電源プラグや電源コード
が傷つきます。

- 重い物をのせる
- ドアのすき間などに挟む
- 加工する
- 折り曲げる
- 熱器具に近づける
- 電源コードを引っ張ってポータブルトイレを移動させる
- 電源プラグを差したまま移動させる

電源プラグや電源コードが傷んだまま使用すると、
感電、ショート、火災の原因になります。

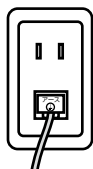


ぬれた手で電源プラグを抜き差ししな いこと

感電やけがをすることがあります。



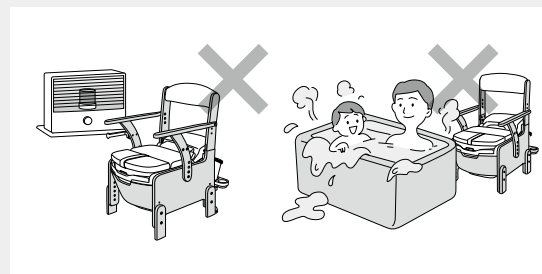
ぬれ手
禁止



不安定な場所や、近くに火気や水気がある 場所には設置しないこと

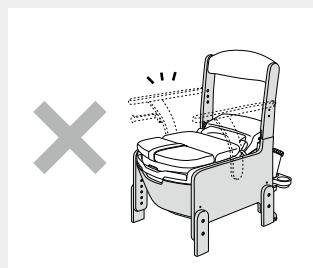
- 浴室内など湿気の多い場所
- ストープ等火気が近くにある場所
- 直射日光の当たる場所
- 床が平坦ではなく不安定な場所

火災・変形・変色などが起こり、場合によっては転倒
やけがの原因になります。



正常でない状態では使用しないこと

脚、ひじ掛けを取り
外しての使用、各部
のネジやボルトがゆ
るんでいる状態等、
正常でない状態で使
用すると、けがの原
因になります。



故障したままで使いつづけないこと

次のようなときは、電源プラグを抜いてください。

故障とは…

- 製品から水漏れしている
- 異音、異臭がしている
- 製品が異常に熱い
- 製品にひびや割れが入っている
- 製品から煙がでている …等

故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸
水の原因になります。

すぐに使用を中止し、販売店に連絡してください。

子どもを遊ばせる等、 他の用途では使用し ないこと



確認
しまし
よう

！安全
上の「
」注意

✕ご
使用
の前
に

♡使
いま
しよ
う

💧お
手入
れし
まし
よ
う

？困
った
とき
には

！ 安全上のご注意



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

体重が100kgを超える方は使用しないこと

本体が破損し、転倒やけがの原因になります。



製品に過度な力を加えないこと

背もたれを手すりがわりにする、ひじ掛けの上に腰掛ける、便座・ユニット本体・折れ座面の上に立つ等、製品に過度な力を加えると、破損し、転倒やけがの原因になります。



ペーパーホルダーを手すりがわり、ひじ掛けがわりにしないこと 立ち座り時にペーパーホルダーに力を加えないこと

製品が破損したりバランスを崩したりし、転倒やけがの原因になります。



本体を移動させるときは、ペーパーホルダーを持たないこと

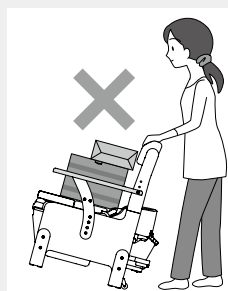
けが、故障、破損の原因になります。



物をのせたまま移動させないこと

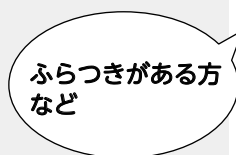
- ・人や物を座らせたまま移動させる
- ・給水タンク内に水や、便器内に汚物を入れたまま移動させる

けが、故障、破損、服や床を汚す原因になります。



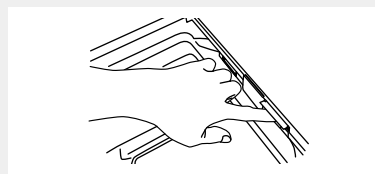
介助者がいない場合、自分自身の身体を十分に安定させられないときは使用しないこと

転倒や、けがの原因になります。



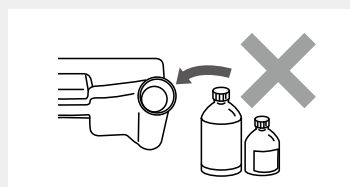
温風吹出口は、指や物を入れたり、衣服でふさいだりしないこと

感電、故障ややけどの原因になります。



給水タンクに熱湯、消毒液、アルカリイオン水、芳香剤、薬品等、常温の上水道以外の水を入れないこと

やけどや皮膚の炎症を起こす原因、また故障の原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



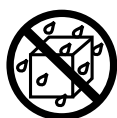
警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

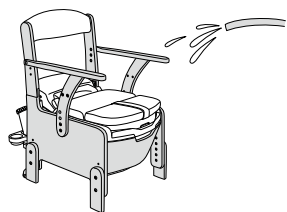
⊘ 絶対にしないこと ⊘

温水洗浄便座・電源プラグ・リモコン・ポータブルトイレ本体に汚水や水、洗剤をかけないこと

火災・感電・木部分の劣化、はがれの原因になります。

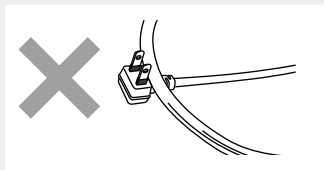


水ぬれ
禁止



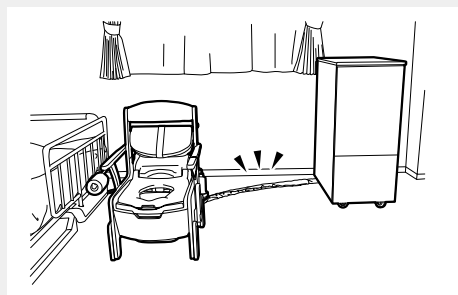
給水ホースと電源プラグやコンセントを接触させないこと

結露などによる、火災や感電の原因になります。



トイレの排水ホースは人の移動の妨げになる場所には設置しないこと

転倒やけがの原因になります。



トイレの排水ホースは扉(ドア)などで挟まれる場所には設置しないこと

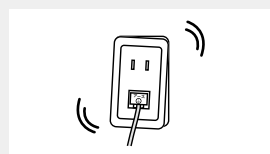
ホースが破損し、転倒やけがの原因になります。

真空ユニット(室内仕様)は台車等に乗せて移動しないこと

真空ユニットが倒れて、けがの原因になります。

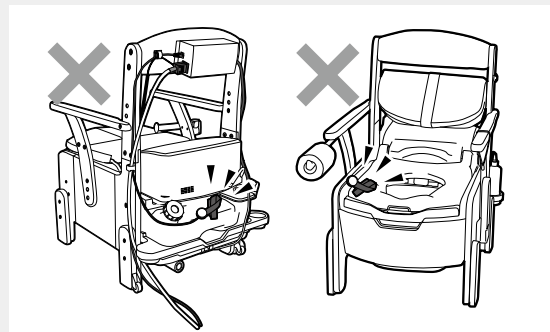
ガタついているコンセントは使わないこと

火災や感電の原因になります。



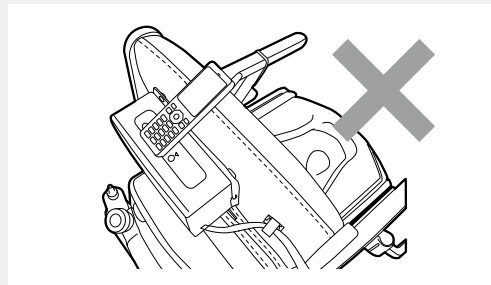
水の掛かる場所に水洗スイッチを設置しないこと

機器が故障し、けがの原因になります。



トイレ背部の表示基板に物を置かないこと

置いたものが落下しけがの原因、また表示基板の故障の原因になります。



【真空ユニット 室内仕様の場合】

汚水タンクを真空ユニットから取り出す際は前面パネルを引っ張らないこと

前面パネルを引っ張ると、パネルが外れて転倒やけがの原因になります。

確認しましょう

！安全上の「注意」

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

！ 安全上のご注意



注意

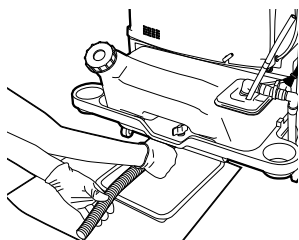
誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

！ 必ず行うこと ！

排水ホースを外す際は汚水漏れに注意すること

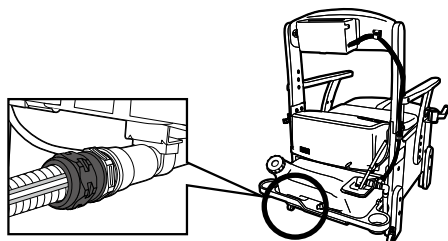
排水ホースを外すとホース内の汚水が漏れてくる可能性があります。

外す際は下に洗面器等を設置し、汚水を受けるようにしてください。



水を流す際は排水ホースを接続すること

排水ホースが接続不良の状態では水を流すと、汚水がトイレ下部のホース接続部位から流れ出ます。ホースはきちんと接続してください。



長期間使用しないときは温水洗浄便座内部のタンクおよび、給水タンクの水を抜くこと

水が腐敗して皮膚の炎症などを起こすおそれがあります。

水抜きの方法は、「温水洗浄便座内部のタンクの水抜きをする」「給水タンクと給水配管内部の水抜きをする」を参照してください。

詳しくは…P. 40へ

凍結による破損の予防をおこなうこと

・この製品は寒冷地仕様ではありません。凍結すると給水ホースや本体内部が破損して、水漏れする原因になります。

暖房するなどして室内をあたためてください。

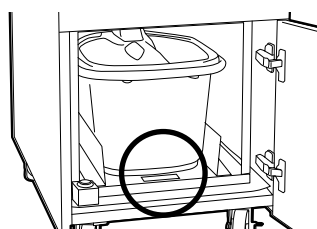
凍結による破損の予防は、「凍結のおそれがある場合」を参照してください。

詳しくは…P. 40へ

真空ユニット 室内仕様の場合

汚水タンクを真空ユニットにセットする際は奥まできちんと差し込むこと

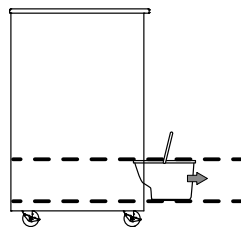
差し込みが不十分な場合、汚水タンクを検知せず正常な運転が行われません。



※汚水タンクはユニット内のラインの内側に収まるようにセットしてください。

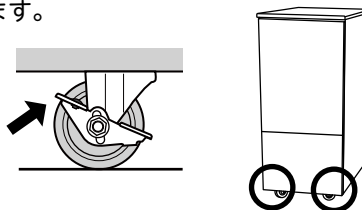
汚水タンクを真空ユニットから取り出す際は水平に取り出すこと

汚水タンクを傾けて取り出した場合、汚水がこぼれる可能性があります。



真空ユニットを移動させる場合はキャスターの固定を解除すること

固定されたまま移動させると床面を傷つける原因になります。



長期間使用しないときは、汚水タンクの中を洗浄しておくこと

汚水が溜まったまま放置すると不衛生になります。

真空ユニット底面が汚れた場合は拭き掃除をすること

不衛生になったり、固化した汚物等が底面を傷付ける原因になります。

確認しましょう

！ 安全上のご注意

✕ ご使用の前に

♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

？ 困ったときには



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

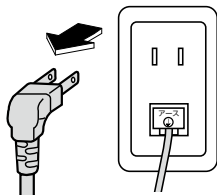
❗ 必ず行うこと ❗

次のときは電源プラグを抜くこと

長期間使用しないとき、お手入れするとき(ノズルのお手入れは除く)、各部の調節をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・事故の原因になります。



電源プラグ
を 抜 く



乾電池の取り扱いに注意すること

- 乾電池のプラス (+)、マイナス (-) を間違えないようにセットする
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出す
- 必ず指定の乾電池を使用する
- 乾電池から漏れた電解液が皮ふに付着したり、目に入ったらすぐにきれいな水で洗ったあと、医師に相談する
肌荒れ、失明のおそれがあります
- 乾電池を廃棄するときは、テープなどで絶縁する

本体および真空ユニットを設置するときは床面の状態を確認すること

キャスターの跡が残る材質で、気になる場合は床面に板等を敷いてご使用ください。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

たばこなどの火気類を近づけないこと



火災の原因になります。

火気禁止

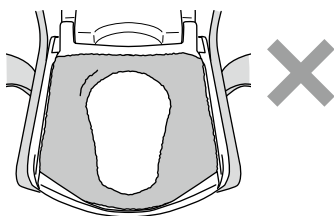
乾電池は誤った使い方をしないこと

- 新・旧の乾電池や違う種類の乾電池を一緒に使用しない。
- 金属ネックレスやヘアピンなどと一緒に保管しない。
- 乾電池を分解したり、加熱したり、火の中に投げ込んだりしない。

取り扱いを誤ると、乾電池の液もれにより火災や周囲汚染の原因になります。

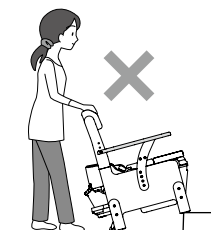
便座に便座カバーをつけないこと

着座センサーが反応せず、温水洗浄便座が作動しくくなります。



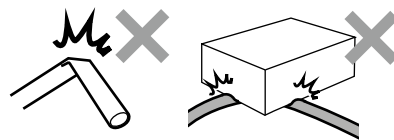
無理な段差や凹凸面では、キャスター移動をおこなわないこと

製品が破損する原因になります。



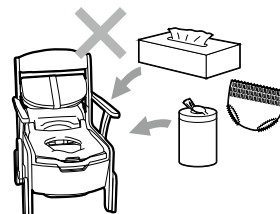
排水ホース、洗浄水ホースを踏みつけたり、折り曲げたり、潰したりしないこと

水漏れや、破損の原因になります。



汚物・トイレットペーパー以外のものを流さないこと

配管が詰まったり、機械が故障する可能性があります。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

！ 安全上のご注意



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

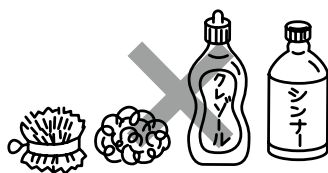
●お手入れ・保管時の注意

以下の行為を行うと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

次あげるものではお手入れしないこと

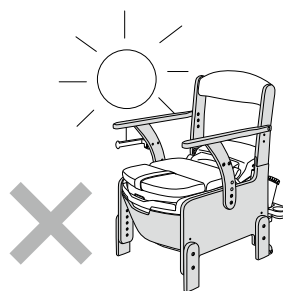
- ・シンナー ・クレゾール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤(洗剤)をかけての殺菌、消毒
- ・タワシ ・研磨剤入りのスポンジ
- ・磨き粉 ・その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、けがの原因になります。



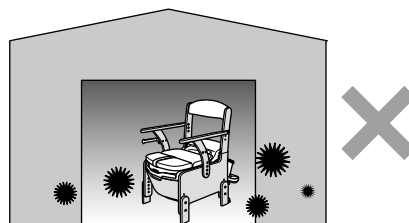
戸外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化及び変色の原因になります。



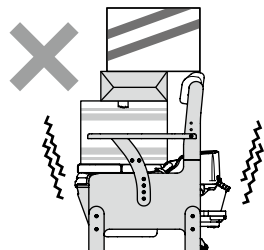
湿気の多い場所で保管しないこと

カビが発生する原因になります。



製品の上に重量物をのせた状態で保管しないこと

製品が変形し、けがの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

ポータブルトイレ本体各部の調節をしましょう

本製品は、便座の高さを 36cm ～ 42cm、ひじ掛け高さを 18cm ～ 24cm で調節できます。
開梱時には、便座高さが 36cm、ひじ掛け高さが 18cm に設定されていますので、必要に応じて調節をおこなってください。
また、一度調節した後にも調節することができますので、実際に着座および立ち上がり動作をおこない、高さ調節してください。

座面・便座高さ調節のしかた

高さ調節する際は、本体を寄りかけられる場所（壁など）に、タオルなどを当てた状態でそっと寄りかけ、しっかり支えた状態で作業をおこなってください。



注意



●便座高さの調節は、必ず本体を寄りかけ、支えた状態でおこなうこと

手をはさんだり、本体が転倒して破損する原因になります。

●便座高さの調節は、必ず給水タンクの水が入っていない状態でおこなうこと

本体が転倒し、水がこぼれ床などを汚す原因になります。



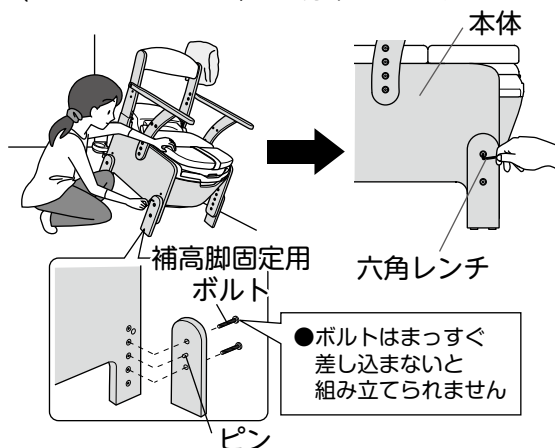
※開梱時は、便座高さ 36cm に設定されています。

※ご使用になる方の体格にあわせて、便座高さを 3段階 (36・39・42cm) に調節できます。

① 付属の六角レンチで六角穴付ボルトをゆるめて、補高脚を本体から取り外します。

② 設定したい高さの穴に補高脚中央の金属ピンを差し込んで位置決めし、ボルト 2 本で仮固定します。
※キャスターの付いた脚（補高脚（後））を背もたれ側に固定してください。

③ 4 本の補高脚を仮固定した後、本体をを起こしてからボルトを最後まで締め付けて確実に固定します。
※本体を床に設置後、補高脚がガタつくようなら、補高脚を固定しているボルトを一度ゆるめてから、再度締め直してください。



●ボルトはまっすぐ差し込まないと組み立てられません

注意



●補高脚は 4 本の補高脚が同じ高さになるようにし、ボルトで確実に固定すること

●補高脚を取り外した状態で使用しないこと

本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ ご使用の前に

♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

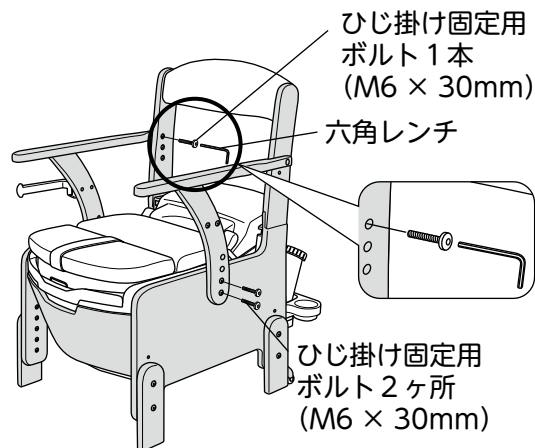
？ 困ったときには

✖ ご使用の前に

ひじ掛け高さ調節のしかた

※開梱時は、ひじ掛け高さ 18cm に設定されています。

ひじ掛けの高さは、3段階（18・21・24cm）に調節できます。ご使用になる方の症状や体格に応じて、ひじ掛けの取り付けをおこなってください。片側のひじ掛けは3本のボルトで確実に固定してください。



注意



●ひじ掛けはボルトで確実に固定すること

●ひじ掛けはどちらか片方は必ず取り付けること

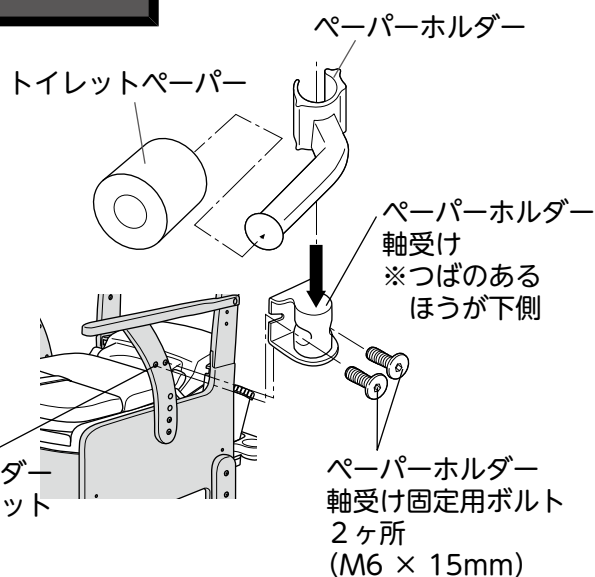
ひじ掛けや背もたれが外れ、けがの原因になります。

ペーパーホルダーを取り付けましょう

ペーパーホルダーの取り付けかた

①ご使用状況に応じて、取り付け位置を左右のひじ掛けから選択し、ひじ掛け側面のペーパーホルダー取り付け用ナットに軸受けを軸受け固定用ボルトで取り付けます。（上下の向きに注意して取り付けてください）

②軸受けにペーパーホルダーを差し込みます。



警告



ペーパーホルダーを手すりがわりにしないこと

転倒やけがの原因になります。

注意



ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものを掛けないこと

ペーパーホルダーが外れる原因になります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

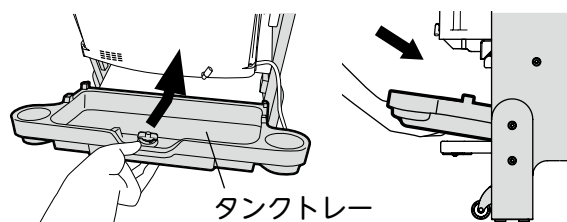
困ったときには

給水の準備をしましょう

給水タンクとタンクトレーの設置のしかた

※給水タンクとタンクトレーは梱包（大）に入っています。

- ①タンクトレーを斜めに傾けスライドさせながら設置します。



- ②給水タンクをタンクトレーにのせます。

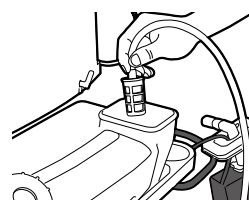
※①の手順でタンクトレーを奥までスライドさせると、タンクがのりません。タンクがのらない場合は、タンクトレーを手前に引き出してください。

給水の配管、配線のしかた

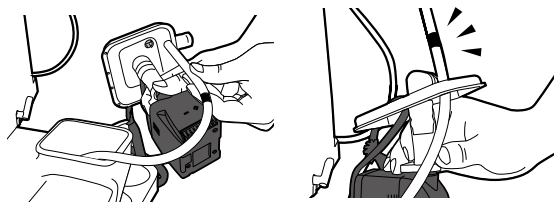
1. 給水ポンプと洗淨水ポンプをセットしましょう

※給水ポンプと洗淨水ポンプは緩衝材梱包に入っています。

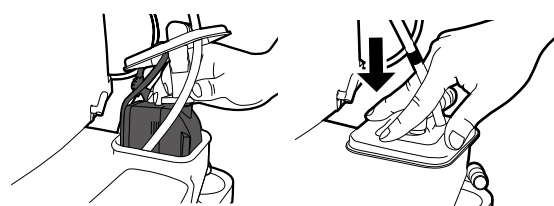
- ①給水ポンプを給水タンクに入れます。



- ②給水ポンプのホースを給水タンクのカバー（洗淨水ポンプに付いています）の穴に赤色のシールが上側に出るまで通します。



- ③カバーから出ている配管が右を向くように、給水ポンプを給水タンクに入れて、給水タンクのカバーを閉めます。（上から力を加えて嵌めこんでください）



確認しましょう

！安全上のご注意

＊ご使用の前に

使いましょ

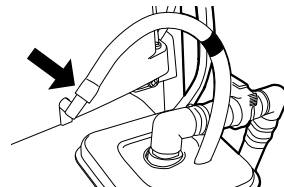
お手入れしましょ

？困ったときには

✖ ご使用の前に

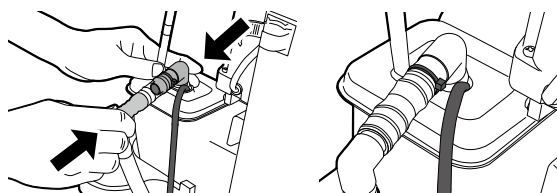
2. 給水ポンプのホースを便座に接続しましょう

給水タンクのフタから出ている給水ポンプのホースの先端を
便座後方にある接続口に接続します



3. 洗浄水ポンプと洗浄水配管を接続しましょう

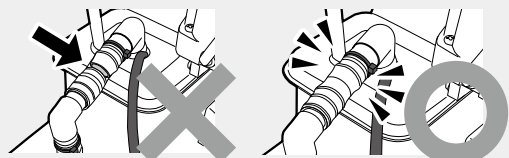
- ① トイレ本体後方下部から出ている
洗浄水配管と洗浄水ポンプを接続します。



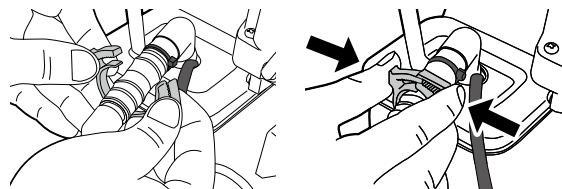
注意



洗浄水ポンプと洗浄水配管は
隙間なく接続すること
水漏れの原因になります。



- ② 配管用クリップで配管を固定します。

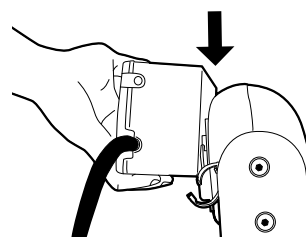


4. 表示基板を取り付けましょう

※表示基板は緩衝材梱包に入っています。

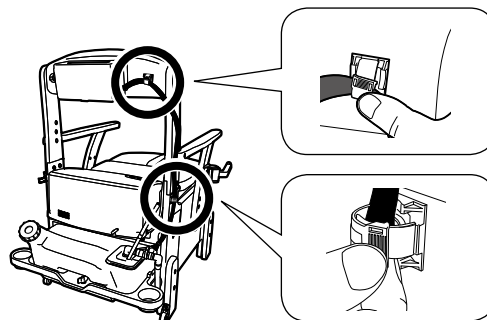
表示基板をトイレ本体背もたれ後部のブラケットに
取り付けます。

表示基板の左右のツメがブラケットに入っていることを
確認してください。



5. 洗浄水配線をトイレ本体に固定しましょう

表示基板と給水ポンプを繋いでいる黒色の配線を配線固
定部材でトイレ本体に固定してください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

排水の準備をしましょう

※屋外仕様の設置には排水工事が必要です。
必ずサポート店（販売店）または当社指定工事店へご相談ください。

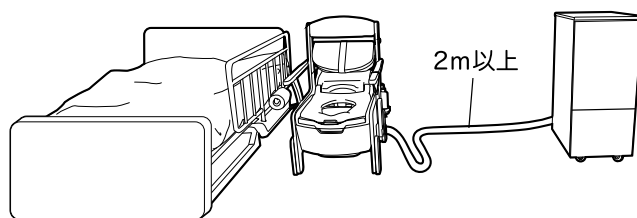
排水の配管、配線のしかた

※室内仕様・屋外仕様共通

1. トイレ本体と排水ホースの配置を決めましょう

トイレ本体と真空ユニットの位置を決めて、真空ユニットからトイレ本体背面までを繋ぐように排水ホースを仮設置してください。

※排水ホースは 2m 以上床面に接するように配置してください。
排水ホースは曲げ半径が 10cm 以下にならないように注意してください。



警告



排水ホースは移動の妨げにならないように配置すること
転倒やけがの原因になります。

注意



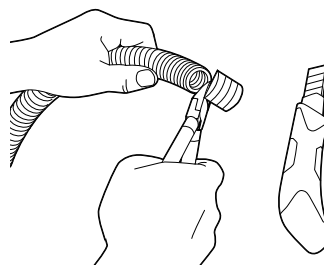
排水ホースは 2m 以上床面に接するように配置すること
正常に排水できず、故障の原因になります。

2. 排水ホースの長さを決めましょう

トイレ本体と排水ホースの配置を決め、排水ホースの余った部分を切断します。

※樹脂部分はカッターナイフ、金属部分は
ニッパーで切断してください。

※真空ユニットへの取り付け用に 40cm 程度
長さに余裕をもたせてください。
また、ホースは直角に切断してください。



警告



ホースを切断するときは、ホースや工具で手を切らないよう
に注意すること
けがの原因になります。

確認しましょう

！安全上の注意

✕ご使用の前に

使いましゅう

お手入れしましゅう

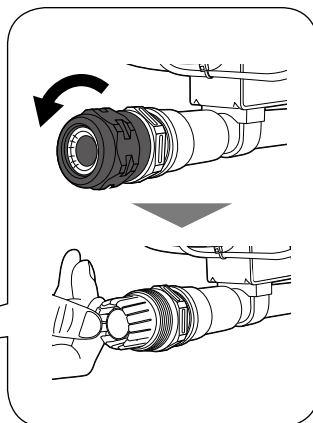
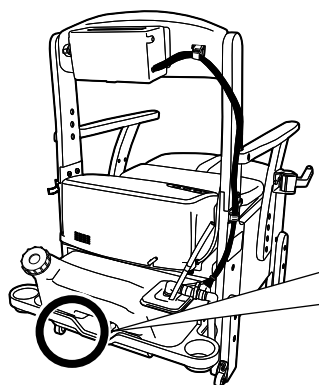
？困ったときには

✖ ご使用の前に

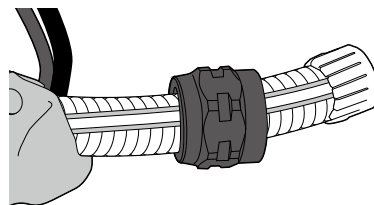
3. 排水ホースをトイレに接続しましょう

- ① トイレ本体下部のホース接続部についている黒色の排水ホース固定ねじと、白色の排水ホース用パッキンを取り外します。

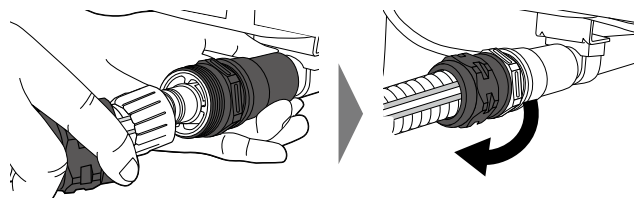
※排水ホース用パッキンは端を持って少し外側へ広げるように引っ張ると外れます。



- ② 取り外した排水ホース固定ねじを図のように取り外す前と同じ向きでホースに通し、排水ホース用パッキンを先端に取り付けます。

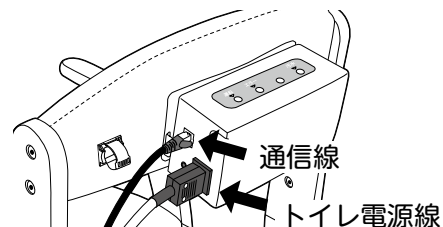


- ③ 部品をとりつけたホースを排水ホース受け口に奥まで差し込んでから、工具は使わず片手で排水ホース固定ねじを締め込みます。

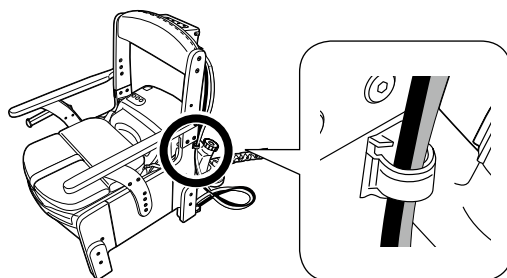


4. 配線をトイレに接続しましょう

- ① 排水ホースに添わせて、トイレ電源線、通信線を配線し、表示基板の側面にある接続部に奥まで挿しこみます。



- ② トイレ電源線、通信線を配線固定部材でトイレ本体に固定してください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

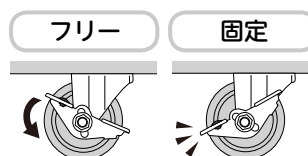
困ったときには

※真空ユニット室内仕様をご購入の方のみ、以下の項目もおこなってください。

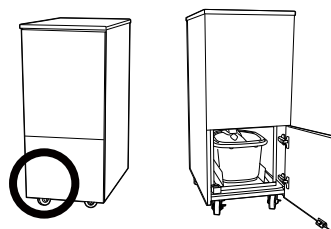
真空ユニット室内仕様の準備をしましょう

1. 真空ユニットのキャスターを固定して前扉を開けます

- ①真空ユニットのキャスターを固定してください。

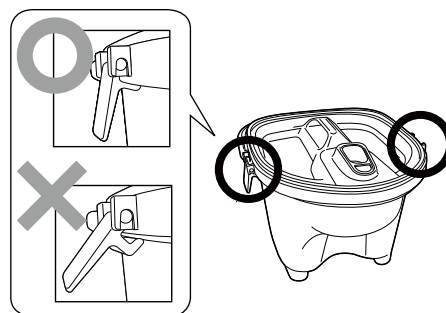


- ②前扉左下内側についているロックを手前に引き、解除して前扉を開けます。



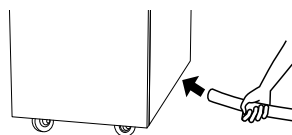
2. 汚水タンクを確認しましょう

- 汚水タンクを固定しているテープをはがして取り出し、フタがきちんとしてしまっていること確認します。



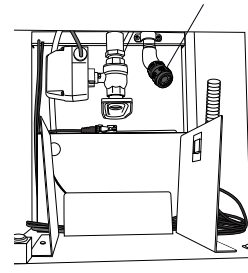
3. 排水ホースを真空ユニットに接続しましょう

- ①通信線などが出ている、真空ユニットの右側面下部にある穴から、排水ホースを真空ユニット内部へ引き込みます。



- ②汚水タンクのセット位置上部にあるホース接続部に引き込んだ排水ホースを接続します。

ホース接続部



ホースの接続方法は…P.22「3. 排水ホースをトイレに接続しましょう」へ

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

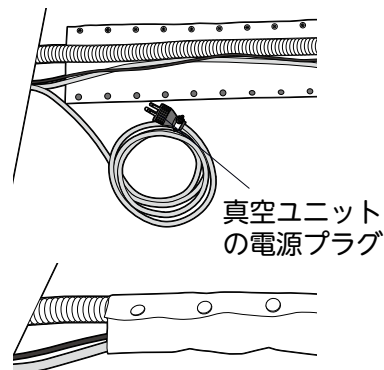
💧お手入れしましょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

4. 排水ホースと配線をホースカバーで包みます

排水ホース、通信線、トイレ電源線をホースカバーで包み、カバーのボタンを止めます。
(真空ユニットの電源プラグは入れないでください。)
余ったホースカバーはハサミで切断してください。



警告

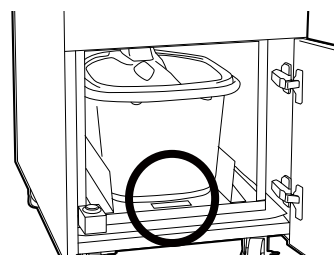


ホースカバーを切断するときは、工具で手を切らないように注意すること
けがの原因になります。

5. 汚水タンクをセットしましょう

汚水タンクを真空ユニットにセットし、前扉を閉めます。

※汚水タンクはユニット内のラインの内側に
収まるようにセットしてください。



警告



真空ユニット室内仕様は、移動させるとき以外はキャスターを固定すること
製品が不意に移動し、転倒や怪我の原因になります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

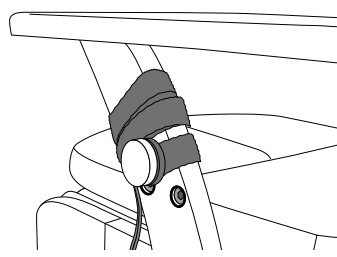
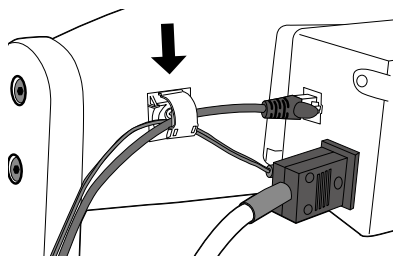
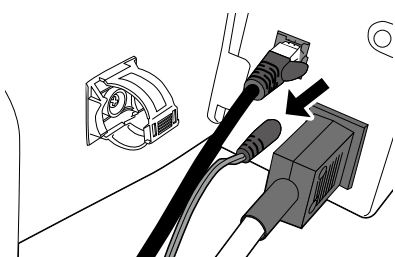
お手入れしましょう

困ったときには

水洗スイッチの準備をしましょう

水洗スイッチの接続のしかた

- ①水洗スイッチを取り出し、プラグを表示基板側面の接続部に挿しこみます。
- ②配線を配線固定部材でトイレ本体に固定します。
- ③水洗スイッチを左右のひじ掛け支柱部などに取り付けてください。

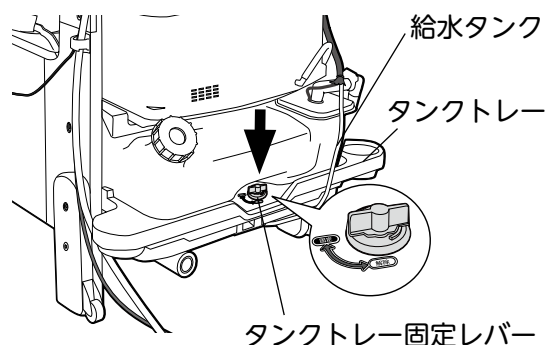


給水タンクに水を入れましょう

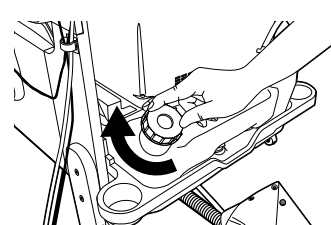
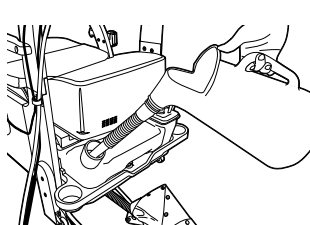
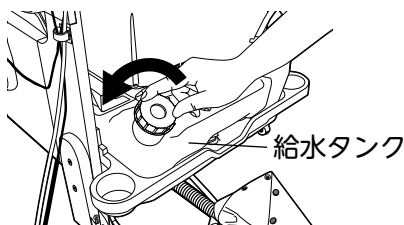
給水タンクへの給水のしかた

給水タンクには約 6 リットル水を入れることができます。
(使用回数の目安：約 6 回分)

※給水前にトレーを奥までスライドさせ収納し、
タンクトレー固定レバーをまわし固定します。



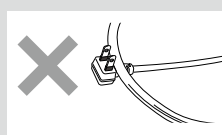
- ①向かって左側の給水ホースが差し込まれていないキャップを外します。
- ②およそ 6 リットルの水を用意し、給水タンクに給水します。
- ③キャップをしめます。



警告



給水ホースと電源プラグやコンセントを接触させないこと
結露などによる、火災や感電の原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

使いまししょう

お手入れしまししょう

？困ったときには

✖ ご使用の前に

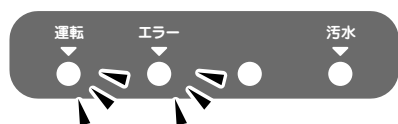
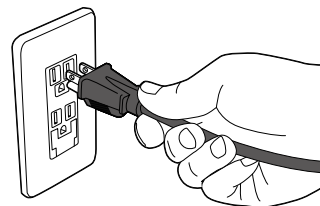
水洗の試運転をしましょう

水洗の試運転のしかた

1. 真空ユニットの電源を入れましょう

真空ユニットの電源プラグを 100V のコンセントに差し込みます。

電源が入ると装置が運転準備を行うため、表示基板の「運転」と「エラー」が 1 分ほど点滅します。
(その間操作はできません)



警告



アース (D種接地) 工事がされていることを確認すること
アース線接続
アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因になります。
アース工事はお買い上げのサポート店 (販売店) または電気工事店にご相談ください。

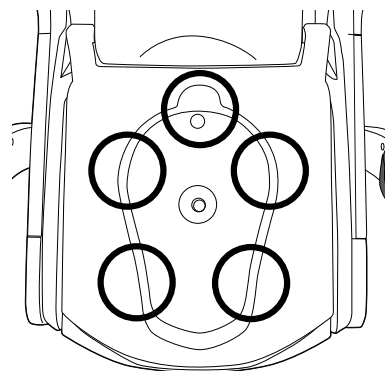
2. 水洗操作をしましょう

表示基板のランプが消灯 (運転待機) 状態になったら、水洗操作が可能になります。

① 水洗スイッチを押して、水洗ノズル 5 ヶ所 (右図○の箇所) から洗浄水が出ることを確認します。

② 約 20 秒後、トイレ内部の水が排出され、封水 (トイレ内の底部に溜まる水) が溜まることを確認します。

③ 試運転により給水タンクの水が少なくなった場合は補給してください。



タンク容量満水の場合で約 6 回流することができます。

洗浄水が出ないときは…

初めて使用するときはスムーズに洗浄水が出ないことがあります。洗浄水配管と洗浄水ポンプを外すことで洗浄水ポンプ内の空気が抜け、スムーズに出るようになりますので、一度外した上で再度接続してください。

詳しくは…P.20「3. 洗浄水ポンプを洗浄水配管で本体に接続しましょう」へ

※再度接続しても解決しない場合は P.48 を確認してください。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

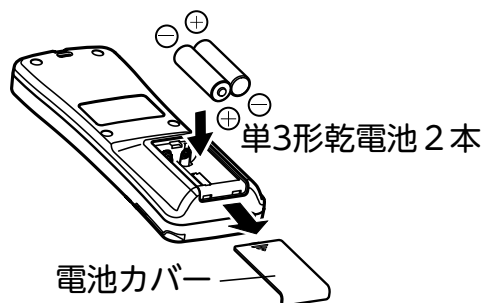
困ったときには

温水洗浄便座を試運転しましょう

温水洗浄便座の試運転のしかた

リモコンに乾電池を入れます

リモコンの電池カバーを開けて、単3形乾電池2本を⊕⊖を合わせて正しく入れてください。



注意



乾電池の破裂や液もれを防ぐために次のことを必ず守ること

- ⊕⊖を正しく入れてください。
- 単3形乾電池をご使用ください。
- 交換のときは、同種のを2本同時に交換してください。
- 長時間使わないときは取り出しておいてください。

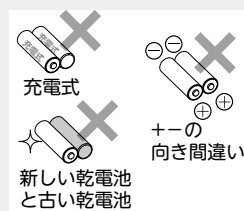
※電池寿命の目安は約1年です。

付属の乾電池は動作確認用のため、電池寿命が短い場合があります。

※充電式電池は使用できなかったり、使用期間が短くなります。

※天井までの仕切り壁のない部屋でポータブルトイレを2台以上設置している場合、リモコン操作したときに他の温水洗浄便座が誤動作する場合があります。

2台までは、リモコン信号を変更して使用できますので、弊社「お客様相談室」(☎ 0120-86-7735)までご相談ください。



確認しましょう

！安全上の注意

✕ご使用前に

❤使いましょ

💧お手入れしましょ

？困ったときには

✖ ご使用の前に

温水洗浄便座の試運転

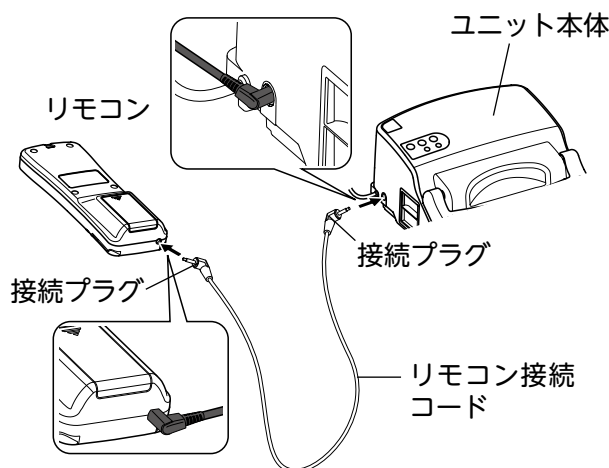
リモコンを本体に接続する場合

使用する部屋の状況（天井が高い、ガラス面が多い、内装が暗い色、広い場所など）によっては、リモコン信号（赤外線）が吸収されたり、反射されにくいいため、正常に作動しないときがあります。

ボタンを押しても反応しない・反応が悪い場合は、付属のリモコン接続コードをご使用ください。

付属のリモコン接続コードでリモコンと温水洗浄便座を接続してください。

※温水洗浄便座の接続口は、ユニット本体の下部にあります。



注意



接続プラグは接続口に確実に差し込むこと

奥まで差し込まないと正常に作動しないことがあります。

リモコンには必ず乾電池を入れること

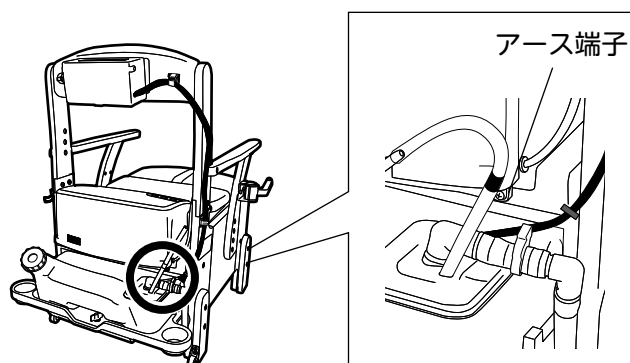
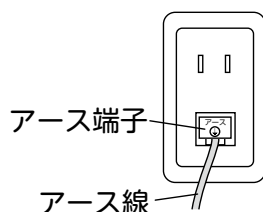
リモコンをユニット本体に接続しただけでは、リモコンは作動しません。

必ず乾電池を入れてご使用ください。

アース線を接続します

アース線をユニット本体とコンセントのアース端子に接続します。

※温水洗浄便座本体のアース端子は、ユニット本体後方の下部にあります。



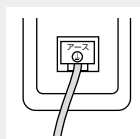
警告



アース線
接

アース（D種接地）工事がされていることを確認すること

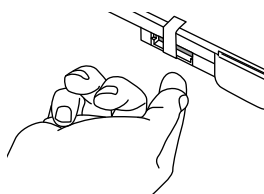
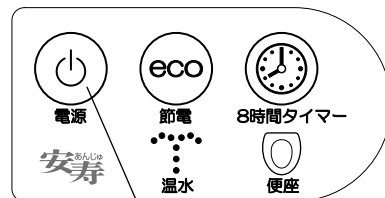
アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因になります。アース工事はお買い上げのサポート店（販売店）または電気工事店にご相談ください。



温水洗浄便座を起動させます

- ①電源プラグをコンセントに差し込むと電源ランプが点滅します。
- ②ユニット本体の電源スイッチを押して電源ランプを点灯させます。(ブザー音が「ピッ」と鳴ります)
※電源プラグを差し込んだ直後は、約10秒間マイコンが初期設定をおこないます。その間にスイッチを押しても操作を受け付けません。
- ③便座を上げ、脱臭フィルター保護テープをはがします。

【本体表示部】



確認しましょう

！安全上の注意

＊ご使用前の前に

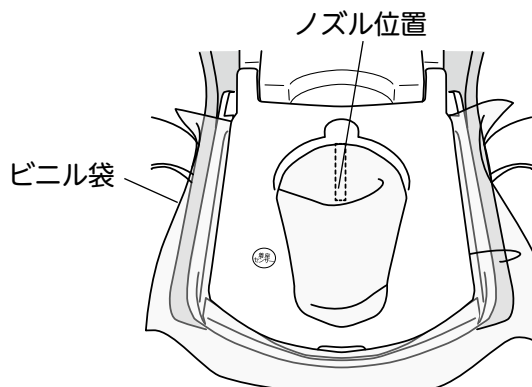
使いましう

お手入れしましう

？困ったときには

温水洗浄便座に水を給水します

- ①ノズルが正常に作動するかを確認するため、折れ座面と便座を上げ、便座とバケツの間にビニル袋を挟みます。
※ビニル袋は便座の付け根まで挟んでください。(ノズルの位置がビニル袋の下になるように、たるまないようにしてください)



- ②着座していない状態でリモコンの(おしり)スイッチを押すと給水が始まります。給水中は、ブザー音がピッピッと連続して鳴ります。

- ③約1分で満水となり、給水が止まり、給水完了の合図として、ブザー音がピーと鳴ります。
※初期給水は最大2分で自動停止します。

完了のブザー音が鳴らない時は、給水ホースが折れ曲がっていないか確認し、もう一度おしりスイッチを押してください。

給水がされないときは……

初めて使用するときにはスムーズに給水されないことがあります。このときには水の入った給水タンクをポータブルトイレ本体より高い位置に持ち上げるなどして、ポンプの給水を手助けするようにしてください。



温水洗浄便座内部のタンクが満水にならないと、シャワーは出ません。

注意



給水の前に、給水ホースが折れ曲がっていないか確認すること

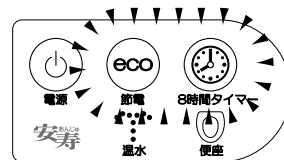


✖ ご使用の前に

温水洗浄便座の試運転をおこないます

給水後、ビニル袋を挟んだ状態で試運転をおこなってください。

- ①便座に貼ってある、着座センサー位置シール付近を手で押し着座スイッチをON状態にします。
※着座センサーがON状態になると、便座本体の節電ランプと8時間タイマーランプが約5秒間点灯します。
※着座センサーは便座に内蔵されています。
※着座センサーが反応すると、脱臭機能が作動します。



- ②リモコンの「おしり」または「ビデ」スイッチを押しシャワーが出ることを確認します。
- ③シャワーを止めるときはリモコンの「止」スイッチを押してください。

開梱時はシャワーの温水が「切」に設定されています。

シャワーを温水にする方法は、「温水（シャワー）温度を設定する」を参照してください。
設定温度になるには、約5～7分かかります。

詳しくは…P.35へ



シャワーは約30秒で自動停止します。

シャワー中に作動音が発生しますが、故障ではありません。

- ④シャワーの確認が終了後、便座とバケツの間に挟んであるビニル袋を外してください。



洗浄後数分経過した後、ノズルから水滴が落ちることがあります。

これは、温水洗浄便座内部のタンクの水が沸きあがったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

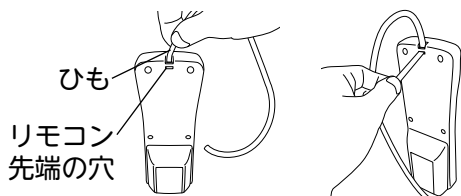
リモコンフックを使う場合

準備するもの

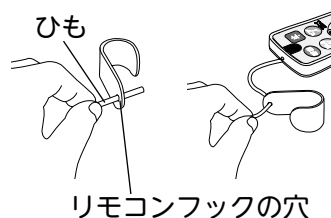
ひも

リモコンとリモコンフックの穴に通る太さのもの（2mm程度の太さ）

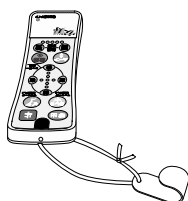
- ①リモコン先端の穴にひもを通します。



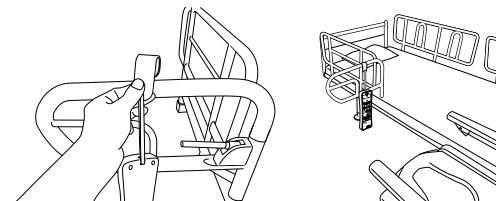
- ②リモコンフックの穴にひもを通します。



- ③使用する長さにひもを調節し、通したひもを固く結びます。



- ④ベッドの移動用バーにリモコンフックをかけてご使用ください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

📖 使いましょう

警告



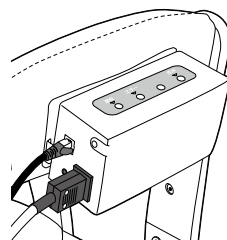
使用する前に、製品が正常な状態か点検、確認すること

使いかた

汚物の流しかた

表示基板のランプが点灯していないことを確認してから、水洗スイッチを押します。

ランプが点灯・点滅しているときは、消灯してから水洗スイッチを押してください。



水洗スイッチを押すと、自動的に洗浄水が流れ、同時に真空運転が開始し汚物が流れます。
※水洗スイッチを押してから吸引されるまで約 20 秒かかりますが、故障ではありません。



表示基板のランプが点灯・点滅している時は流れません。

注意



一度に大量のトイレットペーパーを流さないでください。
つまりなど、故障の原因になります。

※一度で流れきらなかった場合は、時間をおいてもう一度水洗スイッチを押してください。

※バリウムなど水より比重が大きいものや、汚物の種類（軽い、やわらかい、粘りが強い）によっては一度の洗浄で流れない場合があります。もう一度水洗スイッチを押しても洗い流せない場合は、樹脂製トイレ用ブラシなどで掃除をしてください。

※使用時に水はねが発生することがあります。トイレの底に水たまりがあることが原因ですが、下水からの臭気を遮断したり、汚物の付着を防ぐための大切な役割があるため、構造上避けられない現象です。

※数日間使用しないときは、配管内を衛生的に保つため、汚物のない状態で数回水洗操作を行ってください。

※万が一、つまりが発生した場合は P.48 「水洗に関するトラブル」を確認してください。

🔍 確認しましょう

! 安全上の注意

✖ ご使用の前に

📖 使いましょう

💧 お手入れしましょう

? 困ったときには

本体の状態確認

表示基板のライトは、色と光る場所でポータブルトイレの状態を表示しています。

表示基板



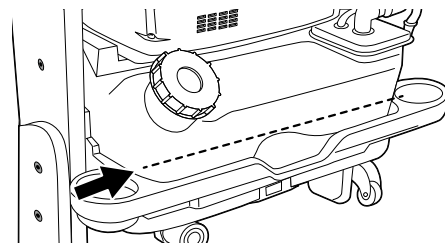
(汚水 LED は室内仕様のみ点灯します)

表示内容				運転状態	解決の方法
運転 LED 緑	エラー LED 赤	汚水 LED 赤	汚水 LED 赤		
○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	運転待機中です。	—
●⇐○ 点滅	○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	正常運転中です。 (水洗動作を行っています。)	(動作中はボタン操作はできません)
●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	○ 消灯	○ 消灯	運転準備中です。	(動作中はボタン操作はできません)
○ 消灯	●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	○ 消灯	システムに不具合が生じていないか確認を行っています。	そのまま 1 分程度お待ちください。
○ 消灯	●⇐○ 点滅	○ 消灯	○ 消灯	システムに不具合が生じているため一時停止中です。	水洗スイッチを 5 秒以上押してください。 詳しくは…P.48「困ったときには」へ
○ 消灯	● 点灯	○ 消灯	○ 消灯	真空ユニットのエラーか通信エラーが起きています。	詳しくは…P.48「困ったときには」へ
○ 消灯	● 点灯	○ 消灯	● 点灯	汚水タンクがきちんとセットされていません。(室内仕様のみ)	汚水タンクを正しくセットしてください。
○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	● 点灯	汚水タンクが満水です。(室内仕様のみ)	汚水タンクが満水です。汚水を捨ててください。
○ 消灯	○ 消灯	○ 消灯	●⇐○ 点滅	運転回数が 6 回に到達しています。(室内仕様のみ)	運転回数が上限に達しています。汚水を捨ててリセットボタンを押してください。
●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	メンテナンスモード、冬季水抜き運転モードです。 詳しくは…P.34「1. 排水ホースを取り外して水抜きをします」P.41「冬季水抜き運転のしかた」へ	空運転を行わない場合はそのままお待ちいただくか、水洗スイッチを 5 秒間以上押してください。
● 点灯	●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	●⇐○ 点滅	空運転 (水抜き運転)、冬季水抜き運転中です。 詳しくは…P.34「1. 排水ホースを取り外して水抜きをします」P.41「冬季水抜き運転のしかた」へ	少々お待ちください。運転終了後自動で運転待機中モードになります。(動作中はボタン操作はできません)
●⇐○ 点滅	○ 消灯	● 点灯	○ 消灯	真空ユニットのカートリッジ交換をお勧めします。	水洗操作が終わると自動消灯します。そのままお使いいただけますが、カートリッジの交換を推奨します。詳しくはサポート店 (販売店) へお尋ねください。

給水のタイミング

給水操作は任意のタイミングでしていただいて問題ありませんが、給水タンクの水が給水線を下回る前に給水を必ず行ってください。

詳しくは…P.25「給水タンクへの給水のしかた」へ

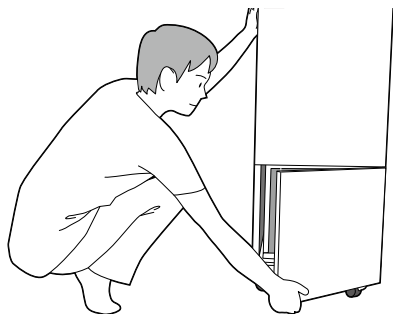


汚物処理のしかた（室内仕様の場合のみ）

室内仕様の場合、6回排水作業を行うと自動的にそれ以上流れなくなります。

①真空ユニットの前扉を開けます。

（表示基板の運転ランプ点滅中は前扉を開けないでください）



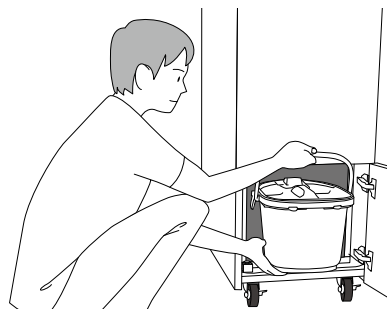
注意



【真空ユニット 室内仕様の場合】
汚水タンクを真空ユニットから取り出す際は前面パネルを引っ張らないこと

前面パネルを引っ張ると、パネルが外れて転倒やけがの原因になります。

②真空ユニットの中に入っている汚水タンクの柄を持ち水平に取り出します。（6回使用の場合、重量は6kg程度になります）



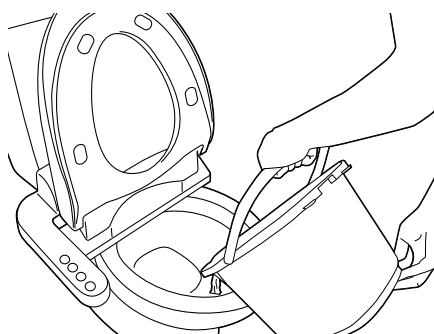
警告



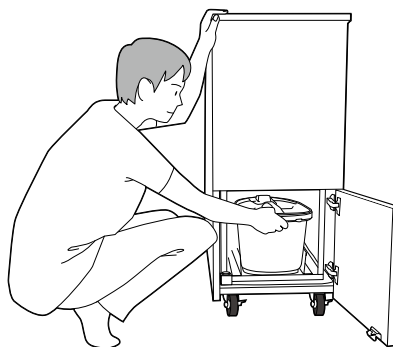
汚水タンクを運搬するときは、汚水タンクの柄を持つこと

ふたを持って運搬すると、ふたが外れて怪我の原因になります。

③汚水タンクのふたを開け、汚水を既設のトイレに流してください。

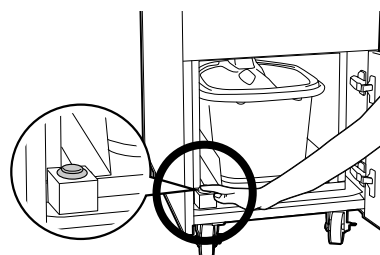


④汚水タンクのふたを閉めて、逆の手順で真空ユニットに収納してください。



※汚水タンクはユニット内のラインの内側に収まるようにセットしてください。

⑤真空ユニットの前扉を開け、左下に設置してあるリセットボタンを一度押し、ピッという音が鳴ったことを確認し、前扉を閉じてください。



確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

ポータブルトイレの移動のしかた

1. 排水ホースを取り外して水抜きをします

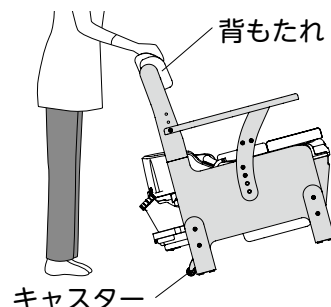
- ①ポータブルトイレ背部にあるトイレ電源線を抜きます。
- ②水洗スイッチを押したまま再度トイレ電源線を差し込み、さらに5秒間以上水洗スイッチを押し続けます。(この時水洗スイッチは押し続けてください)
- ③表示基板のLEDが全て点滅している(メンテナンスモード)ことを確認したら、水洗スイッチから手を離し、再度水洗スイッチを押して空運転を行ってください。

詳しくは…P.32「本体の状態確認」へ

- ④トイレ内部の水(封水)が空になったことを確認し、洗面器などを設置した上で排水ホースを取り外します。
- ⑤汚水漏れを防ぐために、ホースの継手部分をビニール袋などで包みます。

2. 移動させます

背もたれを持ち、本体を斜めに傾け、キャスターを床につけて、ゆっくり移動させてください。



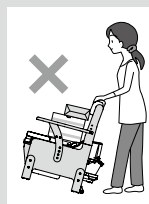
警告



本体を移動させるときは、ペーパーホルダーを持たないこと
けが、故障、破損の原因になります。

物をのせたまま移動させないこと

- ・人や物を座らせたまま移動させる
 - ・便器内に汚物や、給水タンク内に水を入れたまま移動させる
- けが、故障、破損、服や床を汚す原因になります。



注意

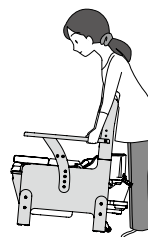


タンクトレーを固定した状態で、移動させること
給水タンクが落下し、けがや破損の原因になります。

ひじ掛けの先端を持って持ち上げないこと
故障、破損の原因になります。

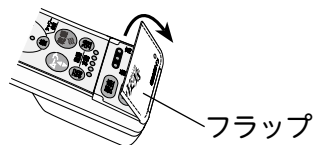


※段差などでキャスターが使えず製品を持ち上げる場合は、図のようにひじ掛けの付け根を持ち上げてください。



温水洗浄便座の使いかた

リモコンのフラップを開けます



確認しましょう

安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

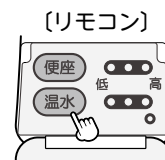
お手入れしましょう

困ったときには

温水(シャワー) 温度を設定します

開梱時、温水の温度は「切」になっています。お好みの温度に設定してください。

温水 スイッチを押して設定する



1 回押すごとに温度が変わります

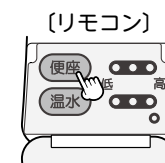
温水の温度	→ 約35℃ →	→ 約38℃ →	→ 約40℃ →	→ 切 →
リモコンランプ	低 ● ○ ○ 高	低 ○ ● ○ 高	低 ○ ○ ● 高	低 ○ ○ ○ 高
ユニット本体ランプ	【本体表示部】 			

- ・リモコンの温水温度表示ランプは点灯後、約 10 秒経過すると消灯します。
- ・温水は、約 5 分～7 分後に設定した温度になります。(室温・水温によって時間が異なります。)

便座温度を設定します

開梱時、便座の温度は「切」になっています。お好みの温度に設定してください。

便座 スイッチを押して設定する



1 回押すごとに温度が変わります

便座の温度	→ 約35℃ →	→ 約38℃ →	→ 約40℃ →	→ 切 →
リモコンランプ	低 ● ○ ○ 高	低 ○ ● ○ 高	低 ○ ○ ● 高	低 ○ ○ ○ 高
ユニット本体ランプ	【本体表示部】 			

- ・リモコンの便座温度表示ランプは点灯後、約 10 秒経過すると消灯します。
- ・便座は、約 5 分～7 分後に設定した温度になります。(室温によって時間が異なります。)
- ・便座は低温やけど防止のため、着座後温度が 30℃に自動で下がります。
便座から立ち上がると、設定している温度まで戻ります。

使いましょう

確認しましょう



リモコンを操作してもユニット本体から設定音がしない場合は正しく設定がされていない可能性があります。リモコンランプとユニット本体の設定音を確認してご使用ください。

おしり洗浄・ビデ洗浄をします

便座に座る

①便座の中央に着座すると、着座センサーが反応します。

※着座センサーが ON 状態になると、便座本体の節電ランプと 8 時間タイマーランプが約 5 秒間点灯します。

※着座センサー付近に帯電物（アルミ箔や濡れぞうきんなど）を置くと、センサーが反応します。センサー付近に帯電物を置いた状態にしないでください。

※着座センサーは ON 状態になってから 1 時間後、自動的に OFF になります。

洗浄する

①リモコンの  または  スイッチを押すとピッという音が鳴り洗浄が始まります。

※洗浄機能は、立ち上がった後、開始から 30 秒経過すると自動で止まります。

温水洗浄便座内部のタンク容量は 1200ml です。水勢（シャワーの強さ）設定が最も強い（1100ml/分）の場合、連続して 2 回使用すると温水が出なくなります。

温水は、約 5 分～7 分後に設定した温度になります。（室温・水温によって時間が異なります。）

※洗浄は局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。

※使用する部屋の状況（天井が高い、ガラス面が多いなど）によっては、リモコンのスイッチを押しても反応しない場合があります。

スイッチを押しても反応しない・反応が悪い場合は、付属のリモコン接続コードをご使用ください。接続方法は「リモコンを本体に接続する場合」を参照してください。

詳しくは…P.28 へ



シャワーは約 30 秒で自動停止します。
シャワー中に作動音が発生しますが、故障ではありません。

注意



長時間の洗浄や洗いすぎに注意すること

常駐菌を洗い流してしまい、体内の菌のバランスが崩れる可能性があります。
局部の治療・医療行為を受けている方は、使用について医師の指示を守ってください。

安全上の注意

使用前の注意

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

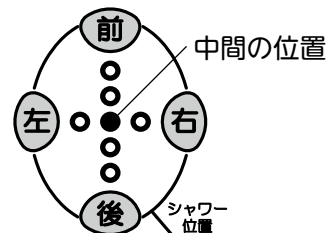
シャワーの位置を調節する

着座姿勢が安定しない方や、浅座りの傾向がある方など、ご自身が動いて洗浄位置を調節できない場合に、ボタン操作でノズルを動かし、最適な洗浄位置に調節することができます。

シャワーを使用している状態で、リモコンの **前** **後** **左** **右** スイッチでノズルの位置を調節します。

ノズルを調節すると、リモコンのランプが位置に合わせて点灯します。
※開梱時は、毎回使用後に中間位置までノズルが戻るように設定されています。ノズルを指定した位置で記憶させたい場合は、「シャワー位置を記憶させる」を参照し設定をおこなってください。

詳しくは…P.42へ



※洗浄停止後、60 秒以内におしり、ビデ洗浄スイッチを押すと、前回使用したシャワー位置で洗浄します。

※リモコンの位置調節ランプは点灯後、約 20 秒で消灯します。

水勢 (シャワーの強さ) を調節する

シャワーを使用している状態で、リモコンの水勢 **弱** **強** スイッチで洗浄強さの調節をします。開梱時は、洗浄強さが中間の強さに設定されています。

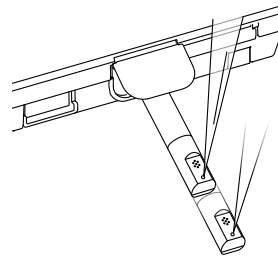
※1 度使用すると洗浄強さを記憶し、次に使用する際にその強さでシャワーをおこないます。

※リモコンの水勢調節ランプは点灯後、約 20 秒で消灯します。



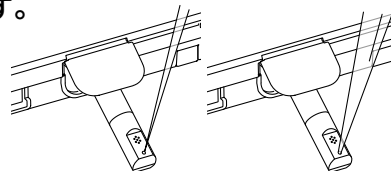
ムーブ洗浄をする

シャワーを使用している状態で、リモコンの **ムーブ** スイッチを押すと、ノズルが前後に動き広範囲を洗浄する、ムーブ洗浄をおこないます。再度スイッチを押すと、ムーブ洗浄が終わります。
※おしり、ビデ洗浄はムーブスイッチを押しても終了しません。



マッサージ洗浄をする

シャワーを使用している状態で、リモコンの **おしり** または **ビデ** スイッチを押すと、水勢に強弱をつけたマッサージ洗浄をおこないます。再度スイッチを押すと、マッサージ洗浄が終わります。
※おしり、ビデの洗浄はおしり、ビデスイッチを押しても終了しません。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

❤️ 使いましょう

洗淨を止める

リモコンの  スイッチを押すと洗淨が止まります。

洗淨停止後、ノズルクリーニングのため、ノズルから水が出ます。



洗淨後数分経過した後、ノズルから水滴が落ちることがあります。

これは、温水タンクの水が沸きあがったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

乾燥機能

①リモコンの  スイッチを押すと温風が出て、シャワーでぬれた部分を乾燥します。

※乾燥機能は、立ち上がった後、作動後約 60 秒で自動停止します。

②リモコンの  スイッチを押すと乾燥機能が止まります。

※乾燥をおこなっている状態で、おしり洗淨・ビデ洗淨はおこなえません。

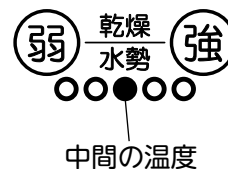
乾燥温度を変える

乾燥を使用している状態で、リモコンの乾燥   スイッチを押すと乾燥温度の調節をします。

開梱時は、乾燥温度が中間の温度に設定されています。

※乾燥温度設定は、毎回中間の温度に設定が戻ります。

※リモコンの乾燥温度調節ランプは点灯後、約 20 秒で消灯します。



脱臭機能

- ①便座の中央に着座すると、着座センサーが反応し脱臭機能が作動します。

※着座センサーがON状態になると、便座本体の節電ランプと8時間タイマーランプが約5秒間点灯します。

※便座から立ち上がると、約2分後に自動停止します。

※脱臭機能は着座状態で30分間作動し続けます。

- ②リモコンの  スイッチを押すと脱臭機能が止まります。

※シャワー洗浄、ビデ洗浄中は脱臭機能を止めることができません。

※脱臭機能を再開させる場合は、立ち上がり再度着座してください。

確認しましょう

！安全上の注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

呼出機能

呼出機能は、トイレ使用前後にお世話をしてもらうため、介助者を呼ぶ目的で使します。

- ①リモコンの  スイッチを押すと、ピッ・ピッ・ピッ…と呼出音が鳴ります。

- ②リモコンの  スイッチか  スイッチを押すと呼出音が止まります。

※呼出音は、約30分後に自動停止します。

※呼出機能は、着座していない状態でもご使用できます。

節電機能

- ①本体表示部の  スイッチを押すと節電ランプが点灯し、便座の温度を下げます。

節電機能が始まります。

※温水（シャワー）温度は設定温度の状態を維持します。

- ②本体表示部の  スイッチを再度押すことで、節電ランプが消灯し機能が解除されます。

解除後は、あらかじめ設定されていた便座温度に自動的に戻ります。

※便座温度は約5～7分後に設定した温度になります。（室温によって異なります。）

節電設定中に
着座すると…

着座と同時に低温やけど防止機能がはたらき、便座温度が30℃になります。
使用後、立ち上がると、便座の温度は節電機能を設定した状態に戻ります。

使いましょう

8 時間タイマー機能

本体表示部の  スイッチを押すと 8 時間タイマーランプが点灯しタイマーが設定され、温水、便座への通電を停止します。

8 時間後、8 時間タイマーランプが消灯し、温水、便座の温度が、あらかじめ設定されていた温度に自動的に戻ります。

※お出かけやお休みの時など、長時間使用しない場合にお使いください。

※温水、便座の温度は約 5～7 分後に設定した温度になります。(室温・水温によって異なります。)

8 時間タイマー
設定中に着座
すると…

着座後、便座・温水機能がはたらき、約 5～7 分で設定していた温度まで上がります。(水温・室温によって異なります。)
使用後、立ち上がると、8 時間タイマーを設定した状態に戻ります。

8 時間タイマー
を途中で止め
ると…

本体操作部の  スイッチを再度押ことで 8 時間タイマーランプが消灯し機能が解除されます。
解除後は、あらかじめ設定されていた便座温度・温水温度に自動的に戻ります。
※便座温水温度は約 5～7 分後に設定した温度になります。
(室温・水温によって異なります。)



節電機能と 8 時間タイマーは同時に設定することができません。

上手に節電しましょう

夏は温度設定を低めにする

- 夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。

節電機能を使用する

- 節電が設定されている間は、便座の温度を下げ、8 時間タイマーが設定されている時間は通電を停止しますので、上手に使って節電しましょう。

凍結のおそれがある場合

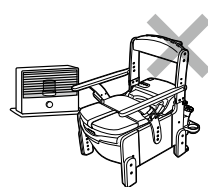
注意



凍結のおそれがある場合は、暖房機器の注意書きに従い、室内を暖めること

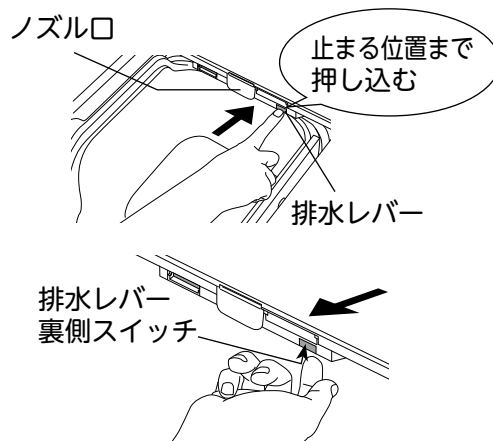
製品に暖房機器を近づけすぎると、火災・変形・変色のおそれがありますので、注意してください。

寒冷地域で室温が0℃以下になるおそれのある場合や、長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いてから、ユニット本体内部（温水タンク）の水抜きをしてください。



温水洗浄便座内部のタンクの水抜きをする

- ①折れ座面、便座を上げ、温水洗浄便座内部のタンクノズル口右側にある排水レバーを押します。
- ②水がバケツの中に排水されます。（約5分）
- ③排水が止まったら、排水レバー裏側のスイッチを押してください。元の位置に戻ります。
※排水レバーは必ず元に戻してください。
戻さないとそのままバケツに水が流れ続けます。



給水タンクと給水配管内部の水抜きをする

水洗スイッチを押し、給水タンクの水がなくなるまで複数回水洗動作を行い、給水タンクおよび給水配管内部の水を抜いてください。

注意



排水後は必ず排水レバーを戻すこと

水を給水した際に、温水洗浄便座内部のタンクに水がたまりません。

冬季水抜き運転のしかた

- ①水洗スイッチを10秒間以上押し続けます。
（この時、水洗スイッチは押し続けてください）
- ②表示基板のLEDが全て点滅している（冬季水抜き運転モード）ことを確認したら、水洗スイッチから手を離し、5秒以内に再度水洗スイッチを押して冬季水抜き運転を行ってください。
- ③連続3回トイレ内の水が排水され、最後にトイレ内部の水（封水）が溜まったことを確認してください。



長期間使用していない場合は、使用前に必ず試運転をし、作動を確認してください。

詳しくは…P.30「温水洗浄便座を試運転しましょう」へ

確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

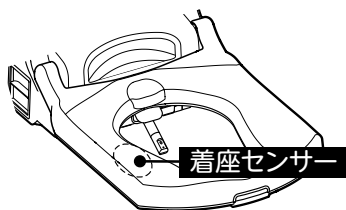
💧お手入れしましょう

？困ったときには

❤️ 使いましょう

着座センサー（内蔵）

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないよう、着座センサーが付いています。



- 便座に座らないと「おしり洗浄」、「ビデ洗浄」、「乾燥」の各機能が作動しません。
 - 洗浄機能使用中に立ち上がったたり体を浮かせたりしたときは、着座センサーが「切」になり、洗浄が止まります。
- ※便座カバーを取り付けて使用すると着座センサーが効かなくなる場合がありますので、使用しないでください。
- ※温水洗浄便座のお手入れ時に着座を感知する場合がありますので、お手入れ時は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

切り忘れ防止タイマー

- 「止」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約30秒間で止まり、ブザー音が「ピー」と鳴ります。便座から立ち上がったときも自動的に止まります。

便座・温水（シャワー）の温度

- 洗浄中に温水温度が低くなることがあります。約5分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。
 - 停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水、便座の設定が「切」になります。
- 電源ランプが点滅していますので、本体表示部の  スイッチを押して点灯状態にし、リモコンの  温水 ・  便座 スイッチを押して温度調節を再度、設定してください。
- ※便座、温水ともに設定温度になるまで約5～7分かかります。（室温・水温によって異なります。）

洗浄中の音

- ポンプ給水式のため、洗浄中はポンプ作動音がしますが異常ではありません。

リモコンの信号について

- 使用する部屋の状況（天井が高い、ガラス面が多い、内装が暗い色、広い場所など）によっては、リモコン信号（赤外線）が吸収されたり、反射されにくいため、正常に作動しないときがあります。ボタンを押しても反応しない・反応が悪い場合は、付属のリモコン接続コードをご使用ください。

呼出ブザー機能

- 呼出ブザーは、トイレ使用前後にお世話をしてもらうため、介助者を呼ぶ目的で使用します。

詳しくは…P.39「呼出機能」へ

呼出ブザー機能を停止したいとき

子どもや使用者が誤って呼出ブザーを鳴らすおそれがある場合は、機能を停止することができます。リモコンの  呼出 と  止 を同時に2秒以上押します。

- ※呼出ブザー機能を復帰するには、停止と同様の操作方法で復帰します。
- 設定完了時に「ピッ」と1回音が鳴ります。
復帰完了時に「ピーッ」と1回音が鳴ります。

低温やけど防止機能

- 低温やけど防止のため、便座に座ると便座温度を30℃まで自動的に低下させる機能が付いています。
 - 立ち上がると設定している温度まで戻ります。
 - 便座に座ってから、約1時間後に自動的に便座ヒーターの通電が停止し、節電、8時間タイマーのランプが点滅します。
- 立ち上がると自動的に設定の表示ランプが点灯します。

低温やけど防止機能を停止したいとき

リモコンのフラップを開け  温水 と  便座 を同時に5秒以上押します。

- ※低温やけど防止機能を復帰するには、停止と同様の操作方法で復帰します。
- 設定完了時に「ピッ」と1回音が鳴ります。
復帰完了時に「ピーッ」と1回音が鳴ります。

確認しましょう

！安全上の注意

✖️使用前の

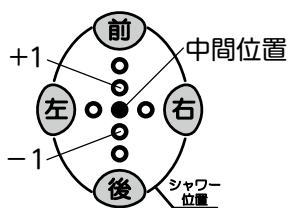
❤️使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

シャワーの中間位置を変更

- 開梱時、シャワーは図の中間位置（毎回シャワーが始まる位置）で始まるよう設定されていますが、中間位置を「+1」「-1」の位置に変更することができます。
- シャワーの位置は変更した中間の位置から前後5段階左右3段階に調節できます。



中間位置を-1に変更するとき

- 便座に座り、洗浄をしていない状態で **後** と **おしり** スイッチを同時に5秒以上押します。設定完了時に「ピッ」と1回音が鳴ります。

中間位置を+1に変更するとき

- 便座に座り、洗浄をしていない状態で **前** と **おしり** スイッチを同時に5秒以上押します。設定完了時に「ピッ」「ピッ」「ピッ」と3回音が鳴ります。

中間位置を初期状態に戻すとき

- 便座に座り、洗浄をしていない状態で **前** と **後** スイッチを同時に5秒以上押します。
- 設定完了時に「ピッ」「ピッ」と2回音が鳴ります。

シャワー位置を記憶させる

記憶させた位置設定はおしり洗浄・ビデ洗浄両方に反映されます。

おしり洗浄のシャワー位置

- 洗浄時にシャワー位置を設定した状態で **おしり** スイッチを3秒以上押します。
- 設定完了時に「ピッ」と1回音が鳴ります。

ビデ洗浄のシャワー位置

- 洗浄時にシャワー位置を設定した状態で **ビデ** スイッチを3秒以上押します。
- 設定完了時に「ピッ」と1回音が鳴ります。

シャワー位置を初期状態に戻すとき

- 便座に座り洗浄していない状態で **止** スイッチを5秒以上押すと設定が初期状態に戻ります。
- 初期状態に戻ると「ピーッ」と1回音が鳴ります。

ノズルセルフクリーニング機能

- おしり・ビデ洗浄の前後に自動でノズルを洗うノズルセルフクリーニング機能が付いています。

ノズルセルフクリーニング機能を停止したいとき

- おしり** と **止** スイッチを同時に5秒以上押します。

※ノズルセルフクリーニング機能を復帰するには、停止と同様の操作方法で復帰します。設定完了時に「ピッ」と1回音が鳴ります。復帰完了時に「ピーッ」と1回音が鳴ります。

確認しましょう

！安全上の注意

✕ご使用前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

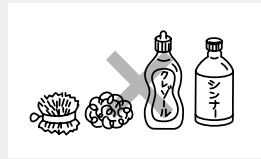
💧 お手入れしましょう

注意



次にあげるものではお手入れしないこと

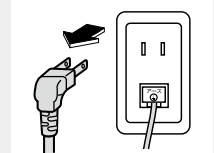
- ・シンナー ・クレンジング ・酸、アルカリ性洗剤
 - ・塩素系薬剤（洗剤）をかけての殺菌、消毒 ・タワシ
 - ・研磨剤入りのスポンジ ・磨き粉 ・その他製品を傷つけるもの
- 製品が劣化し、けがの原因になります。



電源プラグ
を 抜 く

次のときは電源プラグを抜くこと

長時間使用しないとき、お手入れするとき（ノズルのお手入れは除く）、製品を移動させるときや、各部の調節をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・事故の原因になります。

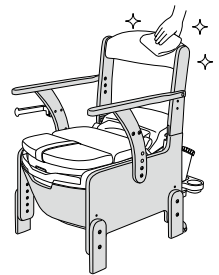


お掃除のしかた

ポータブルトイレ本体のお手入れ方法

家具調トイレは木部に汚れがしみこむと、とれにくくなり、臭いの原因になります。いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落としてください。汚れはスポンジか柔らかい布に、住宅用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。

便器内の汚れは樹脂製トイレ用ブラシなどで掃除してください。



汚れが気になる場合は

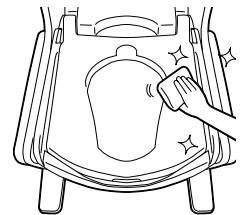
給水タンク、タンクトレー、本体から取り外し、水洗いすることができます。各部位の取り外し方法を参照し取り外してください。

真空ユニット 室内仕様のお手入れ方法

汚れたときはスポンジか柔らかい布に、住宅用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。汚水タンクは取り外して水洗いもできます。

温水洗浄便座のお手入れ方法

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、こまめに汚れを落としてください。汚れはスポンジか柔らかい布に、台所用洗剤（中性）をふくませてふきとってください。



注意



定期的に温水洗浄便座内部の水抜きをして、沈殿物を排出すること

ノズルの穴が詰まる原因になります。

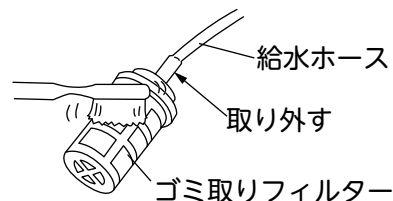
※温水洗浄便座内部の水抜きの方法は、「凍結のおそれがある場合」を参照してください。

詳しくは…P.41へ

給水ホースのゴミ取りフィルターのお手入れ方法

ゴミ取りフィルターを受けるためのバケツなどを準備してください。

- ①給水タンクから給水ホースを取り出します。
- ②給水ホースの先端についているゴミ取りフィルターを取り外し、水洗いしながら、ブラシなどを使って掃除します。
- ③お手入れが終わったらゴミ取りフィルターを取り付け、給水ホースを給水タンクに入れます。



ノズルのお手入れ方法

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったりシャワー使用后ノズルが戻らなくなりますので、必ずお手入れしてください。

- ①着座していない状態でリモコンの^①弱^②強スイッチを同時に5秒以上押すとノズルが作動し、先端から洗浄水が少しずつ流れます。
※着座センサーがON状態のときはノズルが出てきません。
その場合は一度立ち上がって着座センサーをOFF状態にして、再度スイッチを押してください。

- ②手袋をしてブラシなどでノズルの全周、および穴を軽くこすって汚れを落とします。

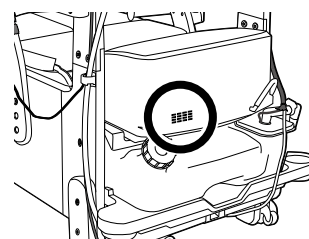
- ③お手入れが終わったら^③止スイッチを押すとノズルが戻ります。
※ノズルは約5分経過すると自動的に戻ります。



ユニット本体背面の吸気口のお手入れ方法

ユニット本体の背面に乾燥用吸気口があります。

掃除機やブラシなどを使い、ほこりを取り除いてください。



確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

❤使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

💧 お手入れしましょう

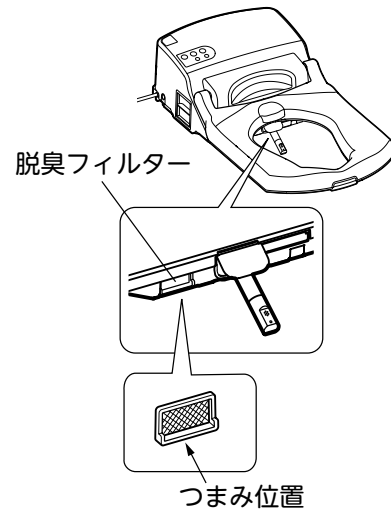
脱臭フィルターのお手入れ方法

脱臭フィルターにほこりがたまると、効果的な脱臭性能が得られなくなります。

- ①脱臭フィルターの表面のほこりを歯ブラシなどで取り除いてください。

掃除の目安：1カ月に1回程度

- ②汚れが落ちにくい場合は、フィルターの下側をつまんで外し、水洗いなどで汚れを落としてください。水洗い後は、水気を十分にとってから、元の位置に取り付けてください。



リモコンの乾電池交換方法

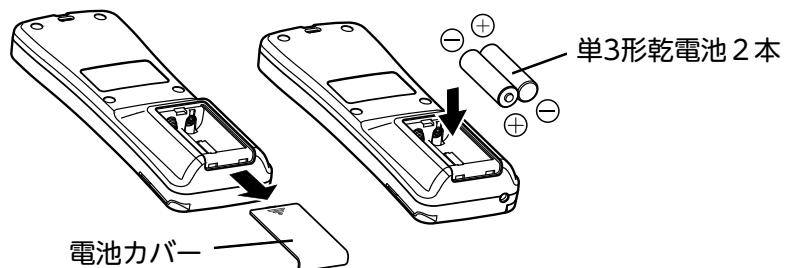
電池交換サインが点滅しましたら早めに電池交換してください。
リモコンの設置場所によっては電池交換サインが点滅する前に使用できなくなる場合があります。
通常は消灯していますが、点灯状態になると使用できません。



1. 電池カバーを外し、新しい乾電池に取り替える

- ・電池寿命の目安は約1年です。(付属の乾電池は作動確認用ですので電池寿命が短い場合があります。)

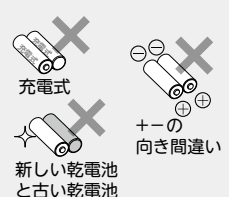
※乾電池は消耗品です。



注意



- ・乾電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示に従って正しく入れること
- ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないこと
- ・充電式電池は使用できなかったり、使用期間が短くなります。



2. 電池カバーをはめる

確認しましょう

！安全上の注意

✳ご使用前に

使いまししょう

💧 お手入れしましょう

？困ったときには

？ 困ったときには

故障かな?と思ったら

万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に、この表をよくお読みの上お確かめください。

これらの処置をおこなっても改善されない場合は、ただちに使用を止め、電源プラグを抜き、弊社「お客様相談室」(☎ 0120-86-7735) までご相談ください。

温水洗浄便座のトラブル

症 状	確認するところ	処 置	参 照 ページ
電源ランプが点灯しない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	・電源プラグをコンセントに奥まで差し込む。	—
電源ランプが点滅する	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。	・本体表示部の電源スイッチを押して「点灯」にしたあと、温度設定など再設定する。	35
シャワーが出ない	・給水タンクの水が少なくなっていないですか。	・給水タンクに水を入れる。	25
	・着座センサーが正しく作動していますか。	・便座の中央に座る。	42
	・便座に座っていますか。	・座って使用する。	42
	・便座カバーがついていませんか。	・便座カバーを取り外す。	42
	・ノズルが詰まっていますか。	・ノズルをお手入れする。	45
	・給水ホースが折れ曲がっていませんか。	・給水ホースを伸ばす。	20
	・給水ホースが給水タンクと接続されていますか。	・給水ホースを給水タンクに入れる。	20
水勢が弱い	・給水ホースのゴミ取りフィルターがつまっていますか。	・ゴミ取りフィルターを掃除する。	45
暖房便座の温度が低い・冷たい	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。 ・電源ランプが「点滅」していませんか。	・本体表示部の電源スイッチを押して電源ランプを「点灯」にしたあと再び便座温度を設定する。	29
	・本体表示部の便座ランプが点灯していますか。	・リモコンのフラップ内にある便座温度調節スイッチを押す。	35
	・8時間タイマーランプが点灯していませんか。	・8時間タイマーを解除する。	40
	・長時間便座に座り続けていませんか。	・便座から立ち上がり、再度着座する。	42
	・リモコンの温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	・「高」側に設定する。	35
シャワーの温度が低い・冷たい	・停電になったことはありませんか。 ・電源プラグを抜いたことはありませんか。 ・電源ランプが「点滅」していませんか。	・本体表示部の電源スイッチを押して電源ランプを「点灯」にしたあと再び温水温度を設定する。	29
	・本体の温水ランプが点灯していますか。	・リモコンのフラップ内にある温水温度調節スイッチを押す。	35
	・8時間タイマーランプが点灯していませんか。	・8時間タイマーを解除する。	40
	・30秒以上の洗浄を繰り返していませんか。	・「止」を押して約5分待ってから使用する。	42
	・隣の信号を受けていませんか。	・リモコン接続コードを使用する。 ・リモコン信号の変更ができます。(2台まで) 「お客様相談室」までご相談ください。	—
2台以上の製品が同時に作動する	・隣の信号を受けていませんか。	・リモコン接続コードを使用する。 ・リモコン信号の変更ができます。(2台まで) 「お客様相談室」までご相談ください。	—
脱臭効果が感じられない	・脱臭フィルターにほこりが付いていませんか。	・ほこりを取り除く。	46
呼出ブザーが鳴らない	・呼出ブザー機能を停止していませんか。	・呼出ブザー停止機能を解除する。	42
本体表示部の温水ランプまたは便座ランプが点滅する	—	・お買上げの販売店に修理を依頼してください。	—

■着座センサーの位置がわからなくなった場合は、P.42 を参考にしてください。

確認しましょう

！安全上の注意

✕使用前の注意

使いましゅう

お手入れしましゅう

？困ったときには

? 困ったときには

水洗に関するトラブル

症 状	確認するところ	処 置	参 照 ページ
洗浄水が出ない	・給水タンクの水が少なくなっていますか	・給水タンクに水を入れる。	25
	・洗浄水配管の中は洗浄水で満たされていますか	・洗浄水配管と洗浄水ポンプを外し、再度接続して水洗スイッチを押す。	20
	・洗浄水配管は折れ曲がっていませんか	・洗浄水配管を伸ばす。	—
	・洗浄水配管が接続されていますか	・洗浄水配管と洗浄水ポンプを接続する。	20
汚物がトイレ内に付着している	・汚物は洗浄水のかかる場所に残っていますか	・洗浄水がかかる場合 →再度水洗スイッチを押す。 ・洗浄水がかからない場合 →ペットボトル1本分(500cc)の水を汚物が残っている場所にかけて、水洗スイッチを押す。 ※異物(ウェットティッシュなど)が残っている場合は取り除いてください。	—
水が漏れる	・トイレ本体とホースの接続がきちんとされていますか	・ホースを奥まで差し込み、部材をしっかりと締め込む。	22
汚物が吸引されない (汚物が詰まった場合)	・エラーランプが点灯していますか	・エラーランプが点灯していない場合 →再度水洗スイッチを押す 便器内部が汚水でいっぱいの場合 は水抜き(P.34)をおこなってください。 ・エラーランプが点滅・点灯している場合 →同表の「エラーランプが点滅している」あるいは「エラーランプが点灯している」症状の項目を確認してください。	34
異音が生じている	・真空ユニットやトイレから異常な音がしていませんか	・エラーランプの点灯・点滅の有無を確認し、真空ユニットの電源を抜いて「お客様相談室」までご相談ください。	—
エラーランプが点滅している	・異物(尿パッドなど)が便器部分で詰まっていますか	・異物を取り除いた上で、水洗スイッチを5秒以上押し、エラーランプ点滅が消えたことを確認したら再度水洗スイッチを押してください。	—
	・上記以外の場合 (詰まりが発生していない場合)	・①水洗スイッチを5秒以上押し ②その後ペットボトル1本分(500cc)の水を便器内に注ぎ、水洗スイッチを押す ③操作②を3～4回繰り返す その後、エラーランプが点滅・点灯しなければ問題ありません。 再度エラーランプが点灯した場合は、「お客様相談室」までご相談ください。	—
エラーランプが点灯している	・通信線などが抜けかかっていませんか	・一度真空ユニットの電源を抜き、再度通信線をきちんと差し込み、電源を入れてください。	22
	・上記以外の場合 (通信線が適切に差し込まれている場合)	・真空ユニットの電源を抜き、「お客様相談室」までご相談ください。	—

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

? 困ったときには

停電時の対応

トイレ使用時に停電になった場合、落ち着いて以下の行動をとってください。

水洗時の停電

停電でトイレを流すことができない場合は汚物の臭い漏れ防止に蓋をしてください。

※折れ座面と温水洗浄便座を上げ、付属の便器蓋を便器に合わせて嵌めます。便器蓋をセットした後は温水洗浄便座と折れ座面を閉じてください。

温水洗浄便座使用時の停電

ユニット本体の電源ランプが点滅になります。

停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水温度・便座温度は「切」になりますので、電源スイッチを押して、電源ランプを点灯させてから、再度設定しなおしてください。

温水洗浄便座 節電機能使用時の停電

本体表示部の電源ランプが点滅になります。

停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、節電の設定は解除されます。電源スイッチを押して、電源ランプを点灯させてから、再度設定しなおしてください。

保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めのサポート店（販売店）へ
商品の仕様などに関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げのサポート店（販売店）にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作業員の出張にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の
月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00 は除く)

確認しましょう

！安全上の注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げのサポート店（販売店）にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げのサポート店（販売店）に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、サポート店（販売店）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) 消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
 - 8) 弊社が定める施工手順書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - 9) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - 10) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）の摩耗・劣化による不具合。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 電気部品の機能を維持するために必要な補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒 ご芳名 TEL
★サポート店 (販売店)	この保証書はご使用できません 店名 TEL

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちに買い上げのサポート店（販売店）にお申し出ください。

■保証書について

必ず、お買い上げのサポート店（販売店）からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)



アロン化成株式会社

新事業開発部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/sinjigyo/>